

# 令和5年度 絆をつなぐ地域づくり事業説明会次第

日 時：令和5年3月16日・17日  
場 所：(16日)真岡市青年女性会館  
(17日)二宮分館

- 1 あいさつ
- 2 令和5年度事業の概要について
  - ・事業の概要について p 1
  - ・事業の見直しについて p 4
  - ・事業の特例について p 6
- 3 各事業について
  - (1) 安全・安心の地域づくり推進事業 (くらし安全課) p 7
  - (2) 地域福祉づくり推進事業 (いきいき高齢課) p 9
  - (3) 地域健康づくり推進事業 (健康増進課) p 14
  - (4) 地域子どもすくすく元気事業
    - ① 子どもお囃子育成事業 (生涯学習課) p 15
    - ② 子育て支援事業 (こども家庭課) p 16
    - ③ 子どもふれあい事業 (生涯学習課) p 15
  - (5) 地域道路愛護支援事業 (建設課) p 17
  - (6) ごみ減量・資源化推進事業 (環境課) p 18
  - (7) 自治会活性化推進事業 (市民協働推進室) p 20
  - (8) 特別認定事業 (市民協働推進室) p 28
- 4 交付申請書、実績報告書について p 34
  - (1) 交付申請書、実施計画書(記入例)
  - (2) 実績報告書(記入例)
- 5 質 疑
- 6 閉 会

## 交付申請書、実績報告書記入例等 目次

### ◆ 交付申請書、実施計画書

- ・ 交付申請書 p 3 4
- ・ 実施計画書① p 3 6
- ・ 実施計画書② p 3 8

### ◆ 実績報告書

- ・ 安全・安心の地域づくり推進事業 p 4 3
- ・ 地域福祉づくり推進事業 p 4 5
- ・ 地域健康づくり推進事業 p 5 0
- ・ 地域子どもすくすく元気事業 p 5 2
- ・ 地域道路愛護支援事業 p 5 5
- ・ ごみ減量・資源化推進事業 p 5 7
- ・ 自治会活性化推進事業 p 6 0
- ・ 特別認定事業 p 6 1
- ・ 地域づくり推進事務費 p 6 2

### ◆ 地域づくり事業交付金一覧表 p 6 3

# 令和5年度「絆をつなぐ地域づくり事業」の概要

## 1 事業の目的

地域のだれもが生きがいをもって安心して暮らせる社会を築くため、市民の創意工夫を基に、市民が主体となって地域づくり事業を推進し、思いやりを育み、誇りと愛着のもてる個性豊かな地域を創造することを目的とする。

## 2 事業の種類

- (1) 安全・安心の地域づくり推進事業
- (2) 地域福祉づくり推進事業
- (3) 地域健康づくり推進事業
- (4) 地域子どもすくすく元気事業
- (5) 地域道路愛護支援事業
- (6) ごみ減量・資源化推進事業
- (7) 自治会活性化推進事業
- (8) 特別認定事業
- (9) 地域づくり推進事務費

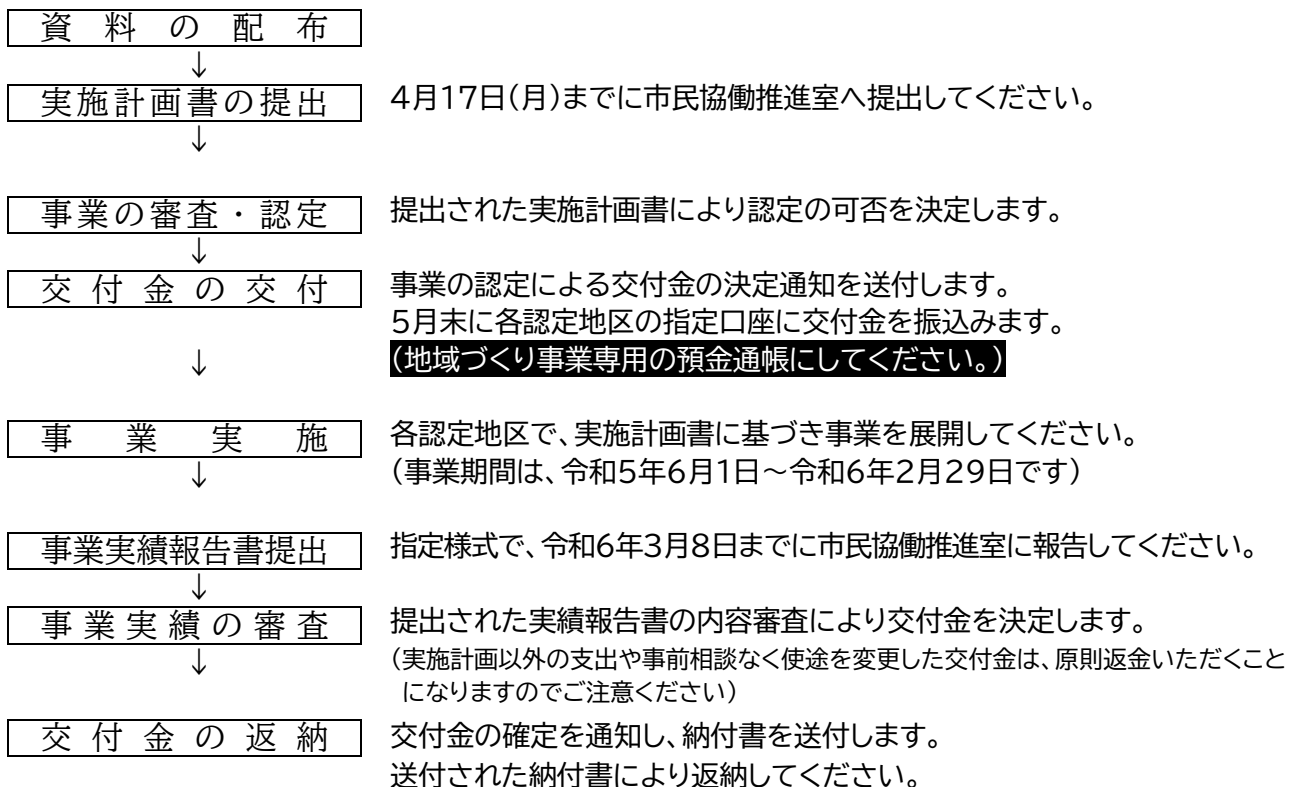
## 3 事業の予定期間

令和3年度から令和6年度の4箇年度

## 4 令和5年度の事業実施期間

令和5年6月1日（木）から令和6年2月29日（木）

## 5 事業の流れ（手順）



## 6 申込方法・申込期限

絆をつなぐ地域づくり事業の申請については、**令和5年4月17日（月）（必着）**までに、次の①の申請書と、②の実施計画書を提出してください。

- ① 絆をつなぐ地域づくり事業交付金交付申請書 （様式第 1 号）
- ② 実施計画書 （様式第 2～5 号）
  - 様式第 2 号 ……必ず提出してください
  - 様式第 3～5号 ……該当する事業を実施する場合には提出してください

## 7 実施計画書の内容を途中で変更する場合

事業の認定後、実施計画書の内容を大幅に変更して実施する必要がある場合には、「実施計画事業内容変更書（様式第6号）」により、事業担当課並びに市民協働推進室と協議してください。原則として、実施計画書に基づかない支出については、年度末の精算時に返金していただくことになります。

## 8 事業完了後の義務

令和6年2月29日（木）までに事業を終了し、**令和6年3月8日（金）（必着）**までに次の書類を提出してください。

ただし、①～⑨の書類等は、申請し交付決定を受けた事業のみ提出してください。

- ① 安全・安心の地域づくり推進事業実績報告書 （様式第7号）
- ② 地域福祉づくり推進事業実績報告書 （様式第8—1、8—2号）
- ③ 地域健康づくり推進事業実績報告書 （様式第9号）
- ④ 地域子どもすくすく元気事業実績報告書（様式第10号）
- ⑤ 地域道路愛護支援事業実績報告書 （様式第11号）
- ⑥ ごみ減量・資源化推進事業実績報告書 （様式第12号）
- ⑦ 自治会活性化推進事業実績報告書 （様式第13号）
- ⑧ 特別認定事業実績報告書 （様式第14号）
- ⑨ 地域づくり推進事務費実績報告書 （様式第15号）
- ⑩ 領収書（**原本添付**）
- ⑪ 記録写真（1事業につき1枚以上を取り組み事業ごとに台紙に貼り付けてください）

※ 写真データを Word 等に貼り、印刷したものでも可です

※ 実績報告書には、事業名、期日、講師名、参加人数、事業内容、感想等を必ず記入してください。

## 9 申請書類等の提出先・お問い合わせ先

### （1）書類等の提出先

市民協働推進室（市役所庁舎3階） 電話83-8141

※ 二宮支所（二宮コミュニティセンター内1階）でも提出が可能です。

## (2) お問い合わせ先

- |                      |                    |            |
|----------------------|--------------------|------------|
| ① 安全・安心の地域づくり推進事業・・・ | くらし安全課交通防犯係        | 電話 83-8110 |
| ② 地域福祉づくり推進事業・・・     | いきいき高齢課 高齢者福祉係     | 電話 83-8195 |
| ③ 地域健康づくり推進事業・・・     | 健康増進課 健康づくり係       | 電話 83-8122 |
| ④ 地域子どもすくすく元気事業      |                    |            |
| 子どもお囃子育成事業・・・        | 生涯学習課 青少年係         | 電話 82-7152 |
| 子育て支援事業・・・           | こども家庭課 第一子育て支援センター | 電話 84-1545 |
| 子どもふれあい事業・・・         | 生涯学習課 青少年係         | 電話 82-7152 |
| ⑤ 地域道路愛護支援事業・・・      | 建設課 管理係            | 電話 83-8147 |
| ⑥ ごみ減量・資源化推進事業・・・    | 環境課 ごみ減量係          | 電話 83-8126 |
| ⑦ 自治会活性化推進事業・・・      | 市民協働推進室            | 電話 83-8141 |
| ⑧ 特別認定事業・・・          | 市民協働推進室            | 電話 83-8141 |
| ⑨ 地域づくり推進事務費・・・      | 市民協働推進室            | 電話 83-8141 |

## 10 申請書類等のダウンロードについて

申請書類等の様式は、真岡市のホームページでも公開しています。必要に応じて、ダウンロードして使用してください。

### ●ダウンロードの仕方

- ① 真岡市のホームページ (<http://www.city.moka.lg.jp/>) にアクセスし、下図の「便利なサービス」の「申請書ダウンロード」をクリックしてください。



※3月27日に真岡市ホームページがリニューアル予定です。リニューアル以降はトップページの「よく利用されるもの」から「申請書ダウンロード」をお選びください。

- ② 「申請書ダウンロード」のメニューから、必要なものを選んでダウンロードしてください。

## 事業の見直しについて

地域づくり事業に関しては、市としての事業の目的や効果と、地域にとって利便性の向上や地域の負担軽減を念頭に毎年度見直しを検討しております。今回、令和3年度に実施しました二宮地区を対象とした地域づくり事業アンケートや、昨年9月に実施しました自治会基礎調査アンケートの結果も踏まえ、地域にとってより活用しやすい事業となるよう見直しを行いました。

### ◆事業の見直し（変更点）について

#### ①提出書類の簡略化について

- ・提出いただく実施計画書、実績報告書の様式を簡素化しました

#### ②交付金項目の変更について

- ・従来の「茶菓子代200円/人」を「推進費200円/人」に変更します
- ・「推進費」については、「事業推進に必要な経費」とし用途については限定しません（その用途は地区の裁量により決定していただきます）
- ・領収書が添付できないような用途の場合には区長の支払い証明でも可とします
- ・これに伴い運動推進事業の「飲物代:150円」から「推進費:200円」に変更

#### 【活用イメージ】

例)参加人数50名、推進費10,000円のうち5,000円分は座談会の参加者お茶代として、残りの5,000円は別の用途で活用  
⇒【別の用途】の例)・事業の運営に携わった方へのお弁当代等への充当 等

#### 【注意点】

ただし、推進費については従来の茶菓子代同様に

- ・交付申請時には「参加予定人数」×200円で算出し、
- ・実績報告時には「参加人数」×200円で額の確定を行うこととなります。

例) 【交付申請時】

参加予定人数 50人で申請  
 $50人 \times 200円 = 10,000円$

⇒

【事業実施時】

実際に参加した人数 30人  
 $30人 \times 200円 = 6,000円$

この場合、交付金を使用できる金額としては6,000円になります。

### ③交付金の流用について

- ・大事業内での流用を可とします
- ・ただし、1人あたりの基準額を増額するための流用は認められません

#### 【従来での事例】

|   |
|---|
| <p>【健康講話事業】</p> <p>参加予定人数 50人で申請</p> <p><u>50人×200円=10,000円</u></p> <p>↓</p> <p>実際に参加した人数 30人</p> <p><u>30人×200円=6,000円</u></p> <p>↓</p> <p>返還額 10,000円-6,000円</p> <p>=4,000円</p> |
|---|

|  |
|--|
| <p>【運動推進事業】</p> <p>参加予定人数 50人で申請</p> <p><u>50人×200円=10,000円</u></p> <p>↓</p> <p>実際に参加した人数 70人</p> <p><u>70人×200円=14,000円</u></p> <p>↓</p> <p>返還額 10,000円-14,000円</p> <p>=▲4,000円</p> <p>(区の持ち出し)</p> |
|--|

この場合、健康講話事業では4,000円の返還、運動推進事業では4,000円の区の持ち出しとなっていました。こういった事例について地域の負担を解消するために流用を認めるものです。

※流用ありきでの事業計画は不可となります

**※流用を検討する際には必ず担当課に事前相談をしてください**

### ④領収書について

- ・従来、領収書については1事業ごとに1枚とし、複数事業で同日開催する場合でも事業ごとに領収書を分けて提出するようお願いしていましたが、1枚の領収書を複数事業分として取り扱えることとしました。

#### 【従来での事例】

- ・安全安心の座談会事業とごみ減量・資源化事業を同日に開催する場合で、30名が参加予定の場合、従来は茶菓子代6,000円の領収書を事業ごとに2枚必要でしたが、今後は12,000円の領収書1枚でも可とします。

#### 【その他の活用例】

- ・敬老会事業で  
2,500円×30名分=75,000円を交付申請(交付決定)  
実績としては30名分に対し、80,000円の費用がかかった(領収書は1枚)  
⇒従来は交付決定額を超えた5,000円は区の持ち出しとなっていました。今回の見直しにより、推進事務費に残額があれば充当することが可能になります。

## 事業の特例について

新型コロナウイルス感染症については、特段の事情が生じない限り、5月8日から感染症法上の「2類感染症」から「5類感染症」へ変更となることが決定しましたが、地域づくり事業の実施に際しては、重症化リスクの高い高齢者の方の参加が多い事業もあることから、昨年度に引き続き一部事業の特例を設けましたので、事業申請の際の参考にしていただきますようお願いいたします。

### 1. 昨年度からの変更点

【交通安全・防犯・防災座談会・消費生活講座等開催事業】

【ごみ減量・資源化に関する座談会等開催事業】

- ・ 必須事業とします。
- ・ 交通安全・防犯・防災座談会・消費生活講座等開催事業は毎年度必須事業となります。
- ・ ごみ減量・資源化に関する座談会等開催事業については令和3年度から令和6年度の事業期間で1度以上の実施となっておりますので、未実施の区に関しては令和5年度または令和6年度での事業の実施をお願いします。

### 2. 令和5年度事業の感染症影響下での特例について

【ミニデイホーム運営事業】

- ・ 「食事等原材料の購入費用」によりお弁当の購入を認めます。

【“いちご”の湯(井頭温泉)招待事業】

- ・ 個人自家用車の借上げ謝礼を「75歳以上の高齢者参加人数×1/2の車の台数」に、引率者の入場料補助を「75歳以上の高齢者参加人数×1/2の引率者数」に、算出基準をそれぞれ変更します。（通常は「1/3」）
- ・ 「個室使用料・カラオケ使用料」については、身体的距離の確保のための分散により、個室使用料の増額が見込まれるため、カラオケの使用がない場合でも、「個室使用料とカラオケ使用料」の合計額を申請額（上限額）とします。

【敬老会開催事業】

- ・ 会合等を実施せず、敬老記念品の購入、配布のみでも事業対象とします。

【子育て支援事業】

- ・ 交流事業を予定していた場合でも、感染症の影響を考慮し実施が困難となった場合には、絵本購入への変更を可能とします。

【子どもふれあい事業】

- ・ 三世代交流事業については、高齢者の方の感染リスクを考慮し、事業当日の参加が無くても準備等で携わっていただければ参加と見なします。

【ごみ減量・資源化推進地域内活動事業】

- ・ 施設見学における個人自家用車の借上謝礼を「3人で1台の割合」に変更します。（通常は「4人で1台の割合」）



## (1) 安全・安心の地域づくり推進事業

安全・安心なまちづくりを目指すには、地域住民の協力体制の確立と意識の高揚を図ることが大切です。市では、安全で住み良い地域社会を実現するために行われる次の事業について支援します。

| 事業の種類  | 事業の内容  | 算出基礎と交付限度額  |
|--|--|---|
| <p><b>交通安全・<br/>防犯・<br/>防災座談会・<br/>消費生活講座<br/>等開催事業<br/>※令和5年度<br/>は必須事業</b></p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・交通安全座談会、高齢者交通安全教室等</li> <li>・防犯に関する座談会（空き巣・ひったくり・振り込め詐欺等）</li> <li>・防災に関する座談会</li> <li>・消費生活講座（悪質商法・訪問販売等）</li> </ul> <p>*座談会等の開催回数の制限はありませんが、必要最小限の額を申請してください。</p>  | <p>推進費<br/>参加人数×200円</p> <p><u>交付限度額</u><br/>30,000円</p>  |
| <p><b>交通安全・<br/>防犯・<br/>防災活動事業</b></p>   | <p>交通安全、防犯、防災に関する地域の活動を支援します。</p> <p>《例》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カーブミラーの点検清掃活動</li> <li>・防犯パトロール活動</li> <li>・交通安全街頭指導活動</li> <li>・交通安全看板製作、交通安全啓発のぼり旗購入</li> <li>・標語やポスター募集の景品代</li> <li>・初期消火訓練</li> <li>・救急救命講習会（AED講習会）</li> <li>・水害リスクに備え「マイ・タイムライン」の作成</li> <li>・自主防災組織活動</li> <li>・防犯マップ・地域防災マップの作成</li> <li>・緊急通報の仕方（パンフレット）作成</li> <li>・有害広告等の撤去</li> <li>・災害弱者の確認及び避難訓練、各地区防災計画作成</li> <li>・生活安全に係る広報活動</li> </ul> <p>*活動等の実施回数の制限はありませんが、必要最小限の額を申請してください。</p> | <p>推進費<br/>参加人数×200円<br/>軽トラック等借上代<br/>1台当たり1,000円<br/>景品代<br/>1回当たり3,000円<br/>消耗品費等<br/>適宜（計画書、実績報告書に詳細をご記入ください。）</p> <p>*親睦を目的とした懇親会、宴会等は、事業として認められません。</p> <p>*活動事業の交付対象になるかどうか判断に迷う場合は、くらし安全課にお問い合わせください。</p> <p><u>交付限度額</u><br/>50,000円</p> |

## 講師の派遣について

座談会や活動等の開催内容により市職員、警察職員、消防職員が講師として出向きますので、下記の①の事項を記載した申請書(様式自由)、またはくらし安全課で配布している申請書を、開催日の30日前までにくらし安全課へご提出ください。なお、講師の都合により希望に添えないこともありますので、担当部署とあらかじめ日程調整を行っていただくことをお勧めいたします。

### ①申請書に記載していただく事項

- ・ 申請者名 (※区長名での申請となります。)
- ・ 開催日時、座談会・活動の所要時間
- ・ 講習、座談会等の内容 (※具体的にご記入ください。)
- ・ 参加者数 (※年齢層などもご記入ください。)
- ・ 開催場所 (※DVDが視聴できる機材等の有無もご記入ください。)
- ・ 派遣を依頼する講師名 (※派遣の調整が済んでいる場合はご記入ください。)
- ・ 担当者名、連絡先 (※携帯電話など必ず連絡が取れるもの)

### ②担当部署 (講師派遣の事前相談先)

- ・ くらし安全課  
(交通安全、防犯、防災、消費生活に関する講師を依頼する場合)
- ・ 最寄りの交番、駐在所  
(交通安全、防犯に関する講師を依頼する場合)  
※地域を管轄する交番、駐在所が不明な場合で、警察への講師依頼を行う場合は、くらし安全課までお問合せ下さい。
- ・ 真岡消防署、真岡西分署、二宮分署  
(防火、防災、救急救命に関する講師を依頼する場合)

**お問合せ先:くらし安全課 交通防犯係 TEL 83-8110**

## (2) 地域福祉づくり推進事業

### ◇ ミニデイホーム事業について

在宅の75歳以上（昭和24年4月1日以前に出生した人）の高齢者を対象とし、地域公民館等を利用して実施するミニデイホームを支援する事業です。

#### 1 ミニデイホームとは？

在宅の高齢者の情緒の安定と、孤独感の解消、あるいは、家族の身体的・精神的負担の軽減を図ることを目的に、在宅の高齢者が、介護が必要な状態にならないよう、また、閉じこもりにならないよう、地域公民館等を利用して、健康講話、介護予防講話、高齢者交通安全講話、茶飲みや話し相手交流などを実施する「高齢者を対象とした交流の場」です。

| 事業名                         | 事業の内容  | 交付金算出基礎  | 限度額        |
|-----------------------------|--|--|------------|
| ミニデイホーム<br>運営事業             | 75歳以上の方を対象にミニデイホームを開催<br>例：介護予防講話、ビンゴ大会、ミニゲーム大会、そば食事会など  | <p>推進費</p> <p>参加人数×200円×回数(打合せ会議)</p> <p>ボランティアに対する謝礼<br/>人数×1,000円×回数</p> <p>食事等原材料の購入費用<br/>(75歳以上参加人数+役員・ボランティア等参加人数)×700円×回数<br/>※令和5年度は「食事等の原材料の購入費用」によりお弁当の購入を可とします。</p> <p>消耗品購入、備品修繕・買替、会場使用料(半額まで)等<br/>50,000円限度</p> | 720,000円   |
| ミニデイホーム<br>新規開設事業<br>(1区限り) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミニデイホーム新規開催のためのバリアフリー化改修工事・設備工事等</li> <li>・備品購入</li> </ul> | <p>実施計画書、設計書、配置図、見積書を提出</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; display: inline-block; margin-top: 10px;"> <p>初めてミニデイホームを実施する区のみ対象です。</p> </div>   | 1,000,000円 |
| ミニデイホーム<br>改修事業<br>(5区限り)   | ミニデイホーム継続のためのバリアフリー化改修工事等  | 実施計画書、設計書、配置図、見積書を提出   | 200,000円   |

※ミニデイホーム新規開設事業・ミニデイホーム改修事業は、提出資料により審査・決定します。

## ◇ “いちご” の湯（井頭温泉）招待事業について

各地区で、75歳以上（昭和24年4月1日以前に出生した人）の高齢者を対象に、“いちご”の湯を利用してもらい、高齢者の健康増進を図る、“いちご”の湯招待事業を支援する事業です。ミニデイホーム運営事業や敬老会開催事業と同日開催も可能です。

| 事業名                       | 事業の内容                  | 交付金算出基礎   | 限度額  |
|---------------------------|------------------------|---|------|
| “いちご”の湯<br>（井頭温泉）招待<br>事業 | 75歳以上の方を招待<br>して井頭温泉利用 | 個人自家用車の借上謝礼<br>(75歳以上参加人数×1/2の車台数)×<br>1,000円<br><br>引率者の入場料補助<br>(75歳以上参加人数×1/2の引率者<br>数)×550円<br>個室・カラオケ使用料<br>6,450～19,500円<br>算出方法は下記参照<br>資料代・通信代・飲食代等<br>(75歳以上参加人数+引率者)×800円 | 個別計算 |

対象者1回のみ申請可能

端数は切り上げです。  
例：高齢者19人の場合、車10台まで補助。  
引率者10人まで補助。

### ※個室・カラオケ使用料基準

| 区 分                          |        | 個室使用料   | カラオケ<br>使用料 | 合 計     |
|------------------------------|--------|---------|-------------|---------|
| 区全体の<br>参加者数<br>(引率者<br>を含む) | 60名まで  | 3,300円  | 3,150円      | 6,450円  |
|                              | 100名まで | 6,600円  | 3,150円      | 9,750円  |
|                              | 160名まで | 9,900円  | 6,300円      | 16,200円 |
|                              | 200名まで | 13,200円 | 6,300円      | 19,500円 |

### ※令和5年度の特例※

- ・個人自家用車の借上げ謝礼を「75歳以上の高齢者参加人数×1/2の車の台数」に、引率者の入場料補助を「75歳以上の高齢者参加人数×1/2の引率者数」に、算出基準をそれぞれ変更します。（通常は「1/3」）
- ・「個室使用料・カラオケ使用料」については、身体的距離の確保のための分散により、個室使用料の増額が見込まれるため、カラオケの使用がない場合でも、「個室使用料とカラオケ使用料」の合計額を申請額(上限額)とします。

## ◇ 敬老会開催事業について

75歳以上（昭和24年4月1日以前に出生した人）の高齢者の長寿のお祝い、福祉の増進を図るため、各地区で実施する敬老会を支援する事業です。ミニデイホーム運営事業や“いちご”の湯（井頭温泉）招待事業と同日開催も可能です。

| 事業名         | 事業の内容             | 交付金算出基礎   | 限度額  |
|-------------|-------------------|---|------|
| 敬老会開催事業     | 75歳以上の方を対象に敬老会を実施 | 資料代・通信代・記念品代・飲食代・会場使用料（半額まで）等<br>75歳以上高齢者数×2,500円 | 個別計算 |
| 対象者1回のみ申請可能 |                   | 会場使用料等も含めて1人2,500円になります。                          |      |

### ※令和5年度の特例※

会合等を実施せず、敬老記念品の購入、配布のみでも事業対象とします。

## ◇ 介護予防体操事業について

介護予防の目的で、40歳以上の方を対象に、各地区が行うノンケア体操、真岡市民体操、健康体操、ラジオ体操などの介護予防事業を支援する事業です。項目ごとに申請することが可能です。

### 1 介護予防体操とは？

介護予防の目的で、地域の40歳以上の方を対象とし、介護が必要な状態にならないようにするための運動機能向上の体操を行うものを介護予防体操としています。健康づくりを目的とする場合や年齢を問わない場合には、地域健康づくり推進事業の運動推進事業での実施をお願いいたします。

| 事業名                       | 事業の内容   | 交付金算出基礎   | 限度額  |
|---------------------------|---|---|------|
| 介護予防体操事業                  | 40歳以上の方を対象に介護予防体操実施<br>例：ラジオ体操、ノンケア体操、真岡市民体操等 | 講師謝礼<br>人数×1,000円×回数<br>推進費<br>40歳以上参加人数×200円×回数<br>会場使用料（半額まで）、印刷代、消耗品代<br>10,000円限度 | 個別計算 |
| レクリエーション、ゲーム、スポーツ等は対象外です。 |   | 各項目10回まで申請可能<br>例：ノンケア体操 10回<br>ラジオ体操 10回   |      |

## ◇ 高齢者等見守りネットワーク事業について

高齢者、障がい者、認知症者、その他日常的に支援を必要とする方が、住み慣れた地域で安心して生活できるようにするため、各地区において見守りネットワークを組織し、見守る活動を支援する事業です。

### 1 高齢者等見守りネットワークとは？

近年、まわりの人が気付かない間に、高齢者等が孤独死する悲しい事件が発生しています。高齢者のひとり暮らしや高齢者のみの世帯は年々増えており、突然の病気やけがなど、何かあったときに対応が遅れる心配を抱えています。また、悪質な訪問販売や特殊詐欺、虐待などの問題も起きています。

さらに、大きな災害などのもしものときに、避難する際に支援が必要な方を、どのように支援するかなどを検討しておくことが必要となっています。

高齢者等見守りネットワークは、支援が必要な方をあらかじめ把握し、地域の皆さんが日常の中で、あいさつなどを通じてさりげなく高齢者等に接し、支えていく仕組みのことで。

### 2 支援が必要な方とは？

基本的には、ひとり暮らし・高齢者のみでお住まいの方になります。

地域の実情に合わせて、その仕組みや対象を拡大することもできます。

例えば、身体障がい者や寝たきりの要介護者がいる世帯、小さなお子さんがいる世帯、日中（夜間）高齢者だけになってしまう世帯、日本語があまり得意でない外国人の方・・・など。

### 3 どのようにネットワークを作り、管理していくか？

- ・ 地区として、どういった方を支援していくかを決めます。
- ・ 名簿を作成するにあたり、どんな情報を、誰が管理すべきかを決めます。
- ・ 区長さんや町会長さんをはじめ、地区の役員さんや班長さん、地区担当の民生委員さんなどが中心となって、連絡を取り合い、支援が必要な方がどこにいるかを把握します。
- ・ 本人の意思と了解に基づき、名簿などを作成します。

※ 個人情報の取扱いには、十分ご注意ください。

### 4 ネットワークを作ったあとは？

定期的に、名簿の内容を確認し、情報の追加や更新に務めてください。

日ごろから声かけや訪問などをしていただくことで、「支援が必要な方を地域の皆さんで支えていく」という体制や意識を育てていきます。

また、地域共助活動推進事業の支援メニュー（生活支援）に、声かけ・安否確認があります。

地域共助活動推進事業は、声かけ・安否確認のみでも実施していただける事業ですので、ネットワークを活かして、地域共助活動推進事業と連携して実施していただくことにより、より効果的な取り組みとなります。

| 事業名                 | 事業の内容  | 交付金算出基礎  | 限度額              |
|---------------------|--|--|------------------|
| 高齢者等見守り<br>ネットワーク事業 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワーク作りのための会議を開催</li> <li>・支援者及び支援希望者の募集・登録</li> <li>・会議を開催し、名簿を更新</li> </ul> | 会議費用（推進費）<br>参加人数×200円×回数<br>消耗品代<br>10,000円限度 | 個別計算<br>5回まで申請可能 |

## ◇ 「地域共助活動推進事業」 取組支援事業について

地域で支援を必要とする高齢者、障がい者、子育て中の親を支える活動にポイントを付与し、地域住民の共助意識の高揚と地域の活性化を図るための「地域共助活動推進事業」の実施地区及び実施に向けた取り組みを支援する事業です。

### 1 地域共助活動推進事業とは？

地域で支援を必要とする高齢者、障がい者、子育て中の親を支える活動にポイントを付与し、地域住民の共助意識の高揚と地域の活性化を図ることを目的とした事業です。

実施は区を単位とし、区長が実施届出書を市に提出します。

支援が必要な方（「利用者」）と支援してくれるボランティアの方（「ふれあいサポーター」）の調整を行う「ふれあいマネージャー」を区長が指定します。

ふれあいサポーターには、活動の内容に応じてポイントを提供し、50ポイントで500円の商品券と交換します。

ふれあいマネージャーには、年間で一定額のポイントを提供し、商品券と交換します。

支援の内容は、高齢者、障がい者の方には、生活支援メニュー（ゴミだし、お茶飲み・話し相手、声かけ・安否確認、電球の交換、庭の掃除など）、家事メニュー（買い物代行・付き添い、食事づくり、部屋の掃除など）があり、子育て中の親の方には、子育て支援メニュー（未就学児の子守り、未就学児の読み聞かせなど）があります。

支援メニューの中の一つの項目だけでも実施できます。

地域の実情に合わせて取り組むことができる事業です。

| 事業名            | 事業の内容  | 交付金算出基礎  | 限度額              |
|----------------|--|--|------------------|
| 地域共助活動<br>推進事業 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域共助について考える会を実施</li> <li>・「地域共助活動推進事業」についての説明会を開催</li> </ul> | 説明会、会議費用（推進費）<br>参加人数×200円×回数<br>消耗品代<br>10,000円限度 | 個別計算<br>3回まで申請可能 |

お問い合わせ先:いきいき高齢課 高齢者福祉係 TEL 83-8195

### (3) 地域健康づくり推進事業

健康の保持増進を図るため、各地域で実施する下記の 3 事業など、健康づくりのための事業を支援します。

| 事業名      | 事業の内容  | 交付金算出基礎  | 限度額     |
|----------|--|--|---------|
| 健康講話事業   | 健康づくりのための勉強会<br>健康講話(脳卒中・心臓病・糖尿病・生活習慣病予防・たばこの害・歯の健康・心の健康など)  | ○講師謝礼<br>・医師:20,000 円以内<br>・保健師・看護師・栄養士・歯科衛生士:7,000 円以内<br>(市職員は無料)<br>○推進費:200 円×人数<br>○消耗品代:パンフレット、写真等               | 30,000円 |
| 食生活の改善事業 | 食生活の改善のための講習会<br>(講話・試食会・料理教室等)<br>親子の料理講習会、バランス・塩分等の取り方の工夫、郷土料理講習会など<br>※毎年同じ料理内容は対象外                         | ○講師謝礼<br>・栄養士、食生活改善推進員:<br>7,000 円以内<br>○原材料費:500 円×人数<br>(料理教室食材のみ)<br>○推進費:200 円×人数<br>(講話のみの場合)<br>○消耗品代:パンフレット、写真等 | 50,000円 |
| 運動推進事業   | 健康づくりのための運動<br>ウォーキング(大会)、ロコモ予防体操、ストレッチ体操、ラジオ体操、親子体操、日常生活に気軽に取り入れられる運動の講習会や定期的な取り組みなど<br>(自主グループの定期的な取り組みは対象外) | ○講師謝礼<br>・運動指導士<br>(スポーツインストラクター):<br>15,000 円以内<br>・その他の運動講師:<br>7,000 円以内<br>○推進費 200 円×人数<br>○消耗品代:パンフレット、写真等       | 50,000円 |

**※3事業実施した場合の交付限度額は80,000円となります**

- 区の役員会議に健康推進員を加え、各種健康づくり事業を計画してください。  
また、区の集会時に、健康推進員が健康診査の受診勧奨や講演会への参加勧奨を行う場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。
- 医師・看護師・栄養士等の講師紹介につきましても対応できますので、事前にご相談ください。
- 健康づくりの一つとして、気軽に取り組めるラジオ体操を推進しています。事業開催時にラジオ体操を取り入れてください。
- ラジオ体操実施の際、CD等が必要な場合は事前にご相談ください。(貸出しします)

**お問合せ先:健康増進課 健康づくり係 TEL (83)8122**



## (4) 地域子どもすくすく元気事業

子どもたちが地域での活動を通じて実りある経験をし、豊かな人間性を育めるように、次の事業について支援します。

| 事業名        | 事業の内容   | 交付金算出基礎  | 限度額     |
|------------|---|--|---------|
| 子どもお囃子育成事業 | 各地区で小学生・中学生を中心に結成し、定期的に活動している子どもお囃子団体を支援します。  | <ul style="list-style-type: none"> <li>○推進費                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加人数×200円×回数</li> </ul> </li> <li>○行事等に参加する子どもの昼食代                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加人数×700円×回数</li> </ul> </li> </ul> <p><b>※申請の際に、参加者名簿を添付</b></p>   | 30,000円 |
| 子どもふれあい事業  | <p>各地区が主催する、子どもたちが地域の人々とふれあい「生きる力」を育むための事業を支援します。</p> <p><b>【対象事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・真岡木綿ふるさと踊り参加</li> <li>・三世代交流事業</li> <li>・地域による特色ある事業</li> </ul> <p>事業例)：地域内清掃、花植え、グラウンドゴルフ・輪投げ大会、もちつき大会、田植え・稲刈体験、ぼうじぼ作り、どんど焼き、いちご狩り、寺子屋 など</p> <p><b>【対象外事業】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ラジオ体操、夏祭り、地域運動会、バス旅行、6年生を送る会など、地公連や地子連などの他の団体からの補助を受けている事業</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>○推進費                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加人数×200円</li> </ul> </li> <li>○講師謝礼                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・1人当たり5,000円以内</li> </ul> </li> <li>○車借上謝礼                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・1台当たり1,000円以内</li> </ul> </li> <li>○消耗品代等</li> </ul> <p><b>※1事業の限度額は25,000円です</b></p> | 50,000円 |

### ※令和5年度の特例※

三世代交流事業については、高齢者の方の感染リスクを考慮し、事業当日の参加が無くても準備等で携わっていれば参加と見なします。

**お問合せ先:生涯学習課 青少年係 TEL 82-7152**

## (4) 地域子どもすくすく元気事業

子育ての孤立感や負担感の軽減、地域の子育て中の親子の交流促進等を目的とした次の事業について支援します。

| 事業名     | 事業の内容   | 交付金算出基礎  | 限度額     |
|---------|---|--|---------|
| 子育て支援事業 | <p>各地区が独自に実施する、子育て支援事業等を支援します。</p> <p><b>【対象事業】</b></p> <p>・子育て集会、多世代交流事業の開催</p> <p>☆実施地区の例</p> <p>会 場：公民館<br/>           対象者：幼児～高齢者<br/>           内 容：絵本の読み聞かせや手遊び、簡単な工作など</p> <p>支 出：飲み物代、菓子代<br/>           (実施内容について、子育て支援センター職員が相談に応じます)</p> <p>・絵本の購入補助<br/>           (読み聞かせ、貸し出し用等)</p> <p>☆実施地区の例</p> <p>絵本を購入し、公民館に「絵本文庫」をつくり、貸し出しや読み聞かせ用として活用している</p> <p><b>【対象外事業】</b></p> <p>ぼうじぼ作り・どんど焼きは本事業の対象外となりますので、申請したい場合には「子どもふれあい事業」で申請してください。</p> | <p>○講師謝礼</p> <p>・1人当たり<br/>5,000円以内</p> <p>○推進費</p> <p>・参加人数×200円</p> <p>○消耗品代等</p> <p>・10,000円以内</p> <p>○絵本代等</p> | 30,000円 |

### ※令和5年度の特例※

・交流事業を予定していた場合でも、感染症の影響を考慮し実施が困難となった場合には、絵本購入への変更を可能とします。

お問合せ先:こども家庭課 第一子育て支援センター TEL 84-1545

## ( 5 ) 地域道路愛護支援事業

地域における道路及びその周辺の生活環境を保全するとともに、道路に対する愛護精神を  
 培い、安全で住み良い地域社会を実現するため地域住民が共同で実施する事業を支援します。

| 事業名            | 事業の内容   | 交付金算出基礎及び限度額  |
|----------------|---|---|
| 地域道路愛護<br>支援事業 | <p>【対象事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路の清掃や路肩法面の除草作業</li> <li>・歩道植樹帯（ます）の除草作業</li> <li>・道路側溝や水路の清掃作業（農業用排水路は除く）</li> <li>・道路に張り出した樹木の剪定やコサ刈り作業 など</li> </ul> <p>※事業回数は2回が限度となります</p> | <p>○消耗品代</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業1回につき1,000円以内</li> <li>※参加延べ人数が100人を超える場合は超える人数×10円を加算</li> </ul> <p>【交付対象】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ゴミ拾い用トンブ、ゴミ袋、軍手、ビニール手袋、ビニールひもなど作業に必要な消耗品</li> <li>※燃料代、除草剤、軽自動車借り上げ料、傷害保険料等は対象外</li> <li>※消耗品については2回分をまとめて購入も可</li> </ul> <p>○機械使用代</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業1回につき 500円×台数</li> <li>※機械の提供は1回につき1人1台まで</li> </ul> <p>【交付対象】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>A 草刈り機</li> <li>B 高圧洗浄機</li> <li>C チェーンソー</li> <li>D 電動バリカン</li> </ul> <p>(参考様式5)の機械代領収書を提出してください。</p> <p>○推進費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業1回につき 参加人数×200円</li> </ul> |

事業実施内容、交付対象などについて判断に迷う場合は、事前に下記までお問い合わせください。

お問合せ先:建設課 管理係 TEL 83-8147

## (6) ごみ減量・資源化推進事業

ごみの減量・資源化につきましては、地域の皆様のご協力が必要です。

本市の家庭系もえるごみ有料化が開始されてから、令和5年度で10年目を迎えますが、コロナ禍により家庭系もえるごみは増加傾向にあります。循環型社会の推進、芳賀地区エコステーションやエコフォレストの延命化など、ごみの減量化・資源化は喫緊の課題となっております。

本事業では地域ぐるみでごみ減量・資源化の取り組みを推進していくための下記の活動を支援します。

| 事業の種類                 | 事業の内容   | 交付金算出基礎  | 限度額              |
|-----------------------|---|--|------------------|
| ①ごみ減量・資源化に関する座談会等開催事業 | <b>座談会などの開催</b><br>(令和5年度は必須事業)<br>※講師として、市職員が訪問しますので、ご連絡ください。<br>※屋外で「ごみ分別の実習」を行うこともできます。(分別について分かりにくいものや間違いの多いものについて解説します。) | 推進費<br><b>200円/人×参加人数</b>                                      | <b>【30,000円】</b> |
| ②ごみ減量・資源化に関する地域内活動事業  | <b>真岡市リサイクルセンター、芳賀地区エコステーション、エコフォレストの施設見学会の実施</b>   | 個人自家用車の借上謝礼<br><b>1,000円/台×台数</b><br>推進費<br><b>200円/人×参加人数</b> | <b>【50,000円】</b> |
|                       | <b>標語やポスターなどの募集</b>   | 景品代…1回 <b>3,000円</b><br>(実施回数は制限なし)                            |                  |
|                       | <b>ごみ減量・資源化に係る広報活動</b><br>・ごみ減量・資源化のチラシの作成、配布<br>・ごみ減量・資源化啓発看板の設置   | チラシ作成代… <b>実費</b><br>看板作製代… <b>実費</b><br>(紙・コピー代等)             |                  |
|                       | <b>その他、ごみ減量・資源化に向けた取り組み</b>   | 消耗品代… <b>実費</b>  |                  |

|                        |  |  |            |
|------------------------|--|--|------------|
| ③ 地域資源<br>回収活動<br>支援事業 | 資源ステーションへの資源運搬支援<br>(資源を資源ステーションまで運ぶことが困難な方の代わりに、資源を運搬する取り組み。)   | 軽トラック等借上謝礼<br>1,000円/台×台数<br>(月8台分まで)  | 【100,000円】 |
|                        | 公民館等での資源の独自回収<br>(回収した資源は、芳賀地区エコステーションへ搬入するか、資源の収集日に資源ステーションに出してください。)<br><br><u>※当事業として、芳賀地区エコステーションへ搬入できる資源は、空き缶、ペットボトル、紙類、古着類、生きビンのみです。それ以外を持ち込んだ場合は、有料(10kgあたり100円)となり、回収支援金の対象にもなりませんので、ご注意ください。</u><br><br><u>※芳賀地区エコステーションへ搬入する際は、環境課で交付する実施区証を受付時に提示してください。提示がない場合、有料(10kgあたり100円)となり、回収支援金の対象にもなりませんので、ご注意ください。</u> | 推進費<br>200円/人×参加人数<br>(月16人分まで)<br><br>消耗品代(軍手代等)<br>上限10,000円<br><br>回収支援金<br>10kgあたり150円<br>(芳賀地区エコステーションへ搬入した場合のみ。) |            |

注1) ごみステーションの維持管理に伴う経費は、交付金の対象外となります。

〈例〉ステーション用ネット、ステーションの整備等

注2) 施設見学会のご予約については、下記問い合わせ先までご連絡ください。

○真岡市リサイクルセンターの見学予約

環境課 ごみ減量係 TEL 83-8126

○芳賀地区エコステーション、エコフォレストの見学予約

芳賀地区エコステーション TEL 81-1244

お問合せ先:環境課 ごみ減量係 TEL 83-8126

## (7) 自治会活性化推進事業

自治会とは、その地域に住むみんなにより良い地域づくりを目指し、行政だけでは対応できない地域課題の解決や地域の活性化を担っていくためのコミュニティの核となるものです。本事業では自治会活性化のための次の活動について支援します。

| 事業名           | 事業の内容  | 交付金算出基礎  | 限度額     |
|---------------|--|--|---------|
| 自治会加入<br>促進事業 | 自治会未加入者への加入促進を目的とした活動を支援します。<br><b>【対象事業】</b><br>・ 区の紹介や加入案内用チラシ<br>・ ポスター、看板等の作成<br>・ 自治会未加入者への戸別訪問やチラシ配布、説明会等の開催<br>・ その他、自治会加入促進に関する活動<br>具体例) 区の行事(夏祭り等)への未加入者への参加呼びかけ | ○消耗品代等<br>・ チラシ等作成に係る用紙代、インク代、コピー代等<br>・ チラシや看板の製作を業者に委託する場合の費用<br><br>○推進費<br>・ 戸別訪問時や説明会等を開催する際の茶菓子代等、事業の推進に必要な経費<br>・ 参加人数×200円 | 50,000円 |

※ チラシの作成例や加入呼びかけの基本的な方法を22ページから掲載しましたので、ご参照ください。

※ チラシ等を作成した際には、実績報告書提出の際に1部添付してください。

| 事業名                   | 事業の内容   | 交付金算出基礎                              | 限度額     |
|-----------------------|---|--------------------------------------|---------|
| 自治会活動<br>女性参画<br>推進事業 | 自治会での女性活躍推進に向けた会議や勉強会の実施を支援します<br><b>【対象事業】</b><br>・ 市職員を講師とした地域座談会の開催<br>・ 自治会での女性役員登用や活動参加に向けた打合せや会議の開催<br>・ 地域での女性参画推進に向けた自治会の活動紹介や周知のための勉強会の開催<br>・ 女性目線でのより良い自治会運営や地域づくりに向けた座談会事業の開催 | ○推進費<br>・ 事業の推進に必要な経費<br>・ 参加人数×200円 | 30,000円 |

※ 事業の詳細については次頁をご覧ください

お問合せ先: 市民協働推進室 TEL 83-8141



## 自治会活動女性参画推進事業とは



男女共同参画社会づくりにあたっては、真岡市ではこれまで、男女共同参画意識づくりや、あらゆる分野における男女共同参画の推進などの施策に取り組んできましたが、依然家庭での女性の負担感が高く、性別を理由として役割を固定的に分ける考え方が根強く残っている現状があります。

こうした状況に対応すべく、本市では令和4年度から新たに策定した「第4次真岡市男女共同参画社会づくり計画」に基づき、引き続き男女共同参画の推進に取り組んでいきます。

### 男女共同参画社会とは

「男女が、社会の対等な構成員として、自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会が確保され、もって男女が均等に政治的、経済的、社会的及び文化的利益を享受することができ、かつ、共に責任を担うべき社会」です。(男女共同参画社会基本法第2条) ※内閣府男女共同参画局ホームページより

○絆をつなぐ地域づくり事業においては、第4次計画の「地域や社会における男女共同参画の推進」という施策の方向に基づき、男女共同参画の推進に取り組んでいきます。

### 地域活動における男女共同参画の推進

地域の多様化する課題・ニーズに対応していくためには、様々な視点から課題解決ができる多様な人材の確保が必要である。そうした視点から、地域活動の担い手が、性別や年齢等で多様であること、また、性別や年齢等により役割が固定化されることがないことが重要である。 ※国の第5次男女共同参画基本計画より

### ★自治会における女性参画推進に向けて、こんな取り組みを実施してみませんか？★

・男女共同参画社会って言われてもあまりイメージがわからない。。

⇒地域座談会を開催しませんか？市職員が講師としてお伺いします

・特に決まりもないけど、なんとなく自治会の役員になっているのは基本的に世帯主となっている男性。これでいいのかな？

⇒自治会での女性役員登用や活動参加に向けた話し合い等を開催してみませんか？

・そもそも自治会の会議はほぼ男性のみ。女性は自治会の活動についてよく把握していないかも？

⇒まずは自治会ではこういった活動を行っているのか、活動紹介や勉強会を女性向けに開催してみませんか？

・自治会について本当はもっとこうしたい！こうして欲しい！という思いがあるのだけれど、会議に出席するわけでもないのになかなか言い出せない。。

⇒女性目線でのより良い自治会運営に向けて、座談会等を開催してみませんか？

※上記はあくまで事業イメージの参考例です。ご不明な点があれば下記のお問い合わせ先までご連絡ください

●交付金の対象は推進費 200 円/人、回数制限はありませんが、交付限度額は30,000円です。

●まずは男女共同参画を考えるきっかけづくりとして、ぜひご活用ください！



【お問い合わせ先：市民協働推進室 83-8141】

新しく住民になられた皆さまへ



# 〇〇区への加入のお願い！

※ ※ ※

この度は、〇〇区へ転入されましたことを会員一同心より歓迎いたします。  
 私たち〇〇区は、生活する上での安全性や利便性を確保するため、様々な活動を行い、  
 親睦を深めながら「住んで良かった、ずっと住んでいたい」と思える地域づくりに取り組んで  
 います。  
 地域づくりには、お住まいの皆さま一人一人の協力と地域の和が必要です。  
 〇〇区の会員加入について、ご理解ご協力をお願いいたします。

※ ※ ※

## 〇〇区の紹介

|        |   |
|--------|---|
| 加入世帯   | 約〇〇世帯   |
| 区内の町会  | 〇〇1町会、〇〇2町会、〇〇3町会<br>計〇町会   |
| 〇〇区の特徴 | 真岡市△△地区の南側に位置し、豊かな自然があふれる地域です。  |
| 区内の名所等 |  <b>〇〇神社</b><br>●●を祀った区内で最も大きな神社で、毎年7月には区の夏まつりが行われます。<br><br> <b>■■池</b><br>古くからある溜め池で、公園は地域の皆さんの憩いの場となっています。 |
| 行事等    | <b>ふれあい農園収穫祭</b><br>〇〇区では、未耕作地を利用して親子で農業体験をしています。9月には収穫した野菜を使った収穫祭を開催しており、毎年たくさんの参加者で賑わいます。   |

## 〇〇区的主要年間行事

- 5月 一斉清掃活動
- 7月 〇〇区夏まつり
- 9月 敬老会
- 10月 ふれあい農園収穫祭
- 11月 役員研修旅行
- 12月 一斉清掃活動
- 1月 どんど焼き
- 3月 定期総会



収穫祭の様子

## 会費について

上記の活動費用は、会員の会費により賄われています。  
 会費は1世帯あたり月額〇〇円です。集金方法についてはご加入時にご説明いたします。

## 加入について

〇〇区の活動に参加し、会員加入をお考えの方は、下記へご連絡ください。  
 〇〇区の主役は住民一人ひとりです！

〇 〇 区 長 ▲▲ ▲▲ (〇〇1-2 電話××××× FAX×××××)  
 町会長 ( 電話 FAX )



〇〇区にお住まいの皆さまへ

# 〇〇区加入のご案内



## 〇〇区は「住みよい地域づくり」に取り組んでいます

私たち〇〇区は、現在、約□□世帯が加入しており、様々な活動を行い、親睦を深めながら、「住んで良かった、ずっと住んでいたい」と思える地域づくりに取り組んでいます。

地域づくりには、お住まいの皆さま一人一人の協力と地域の和が必要です。

〇〇区の会員加入について、ご理解ご協力をお願いいたします。

## もしもの時、頼りになるのは近所の力です

災害など「もしも」という時は、ご近所の人たちの助け合いが大切になります。

阪神淡路大震災や東日本大震災でも、隣近所での助け合いの大切さが再認識されたところです。

〇〇区の行事や活動などへの参加を通じて、日頃から地域の皆さんと顔の見える関係を作っておきませんか。

## 〇〇区ではこんな活動をしています

### <情報提供活動>

市からの広報紙やお知らせ、地域の連絡事項などを配布・回覧しています。

### <防災活動>

災害に備えて、自主防災組織を結成したり、防災訓練等を実施したりしています。

### <交通安全、防犯・防火活動>

皆さんが安全で安心して暮らせるよう、防犯灯設置や防犯パトロールなどを行っています。

### <環境美化活動>

ごみステーションの設置や管理、ごみの出し方や収集日等の案内をしています。また、ごみ減量活動や公園・道路の除草や花植えなども行っています。

### <レクリエーション活動>

様々な活動を通じて、皆さんが気軽に交流できる機会をつくっています。また、子ども会育成会や、女性会、老人クラブ等への支援なども行っています。



## 会費について

上記の活動費用は、会員の会費により賄われています。

会費は1世帯あたり月額〇〇円。年度当初に1年分を一括払いしていただきます。

〇〇区内に住所を有する方であれば、どなたでも加入できます。

「住みよい地域づくり」のために、皆さまの加入・参加をお願いいたします。

〇 〇 区 長 ▲▲ ▲▲ (〇〇1-2 電話××××× FAX××××)

町会長 ( 電話 FAX )

# 加入への呼びかけについて

自治会に加入していただくためには、訪問前の入念な準備と、的確な呼びかけが大切です。以下に加入への呼びかけについてまとめましたので、ご参考にしていただければ幸いです。

|                  |  |     |                    |    |                              |    |  |     |   |    |   |
|------------------|--|-----|--------------------|----|------------------------------|----|--|-----|---|----|---|
| 訪<br>問<br>前      | <p><b>1. 役員の共通認識、自治会の役割の再確認</b></p> <p>加入を呼びかけるには、まず内部の意思統一を図る必要があります。呼びかけの方針について、自治会の役割について、役員全員で共通認識を持ちましょう。</p> <p><b>2. 未加入世帯の把握、調査</b></p> <p>未加入世帯の住所、居住形態（戸建、アパート、マンション）、世帯形態（高齢者世帯、子育て世帯など）を事前によく把握してから、呼びかけを行いましょう。</p> <p><b>3. 訪問時の説明資料等の準備</b></p> <p>①あいさつ状、②加入方法や会費、活動の紹介チラシ・パンフレット、③総会資料、④イベント案内など、を必要に応じて準備します。</p> <p>※ 総会資料は難しいという印象を持たれるので、分かりやすい説明を心がけましょう。<br/>※ 新規転入者には、ごみ収集案内等の暮らしの資料もあると効果的です。</p>   |     |                    |    |                              |    |  |     |   |    |   |
| 訪<br>問<br>の<br>際 | <p><b>4. 訪問の方法</b></p> <table border="1" data-bbox="300 1133 1433 1523"><tr><td>訪問者</td><td>区長や町会長・班長（組長）・役員など</td></tr><tr><td>人数</td><td>2～3名程度 ※ 1人で課題を抱えないようにしましょう。</td></tr><tr><td>時期</td><td>新規転入者：居住開始後、早めに訪問しましょう。<br/>既 居 住 者：年度初めやイベント等に合わせると訪問しやすいです。</td></tr><tr><td>時間帯</td><td>相手の応対しやすい時間帯を選びましょう。<br/>※ 食事時間や夜間はなるべく避けましょう。</td></tr><tr><td>内容</td><td>初回訪問時：5～10分程度の簡単な説明にとどめましょう。<br/>2回目以降：1週間程度、空けて訪問しましょう。初回訪問で拒否された場合にも、訪問者を替えるなど工夫しましょう。</td></tr></table> | 訪問者 | 区長や町会長・班長（組長）・役員など | 人数 | 2～3名程度 ※ 1人で課題を抱えないようにしましょう。 | 時期 | 新規転入者：居住開始後、早めに訪問しましょう。<br>既 居 住 者：年度初めやイベント等に合わせると訪問しやすいです。 | 時間帯 | 相手の応対しやすい時間帯を選びましょう。<br>※ 食事時間や夜間はなるべく避けましょう。 | 内容 | 初回訪問時：5～10分程度の簡単な説明にとどめましょう。<br>2回目以降：1週間程度、空けて訪問しましょう。初回訪問で拒否された場合にも、訪問者を替えるなど工夫しましょう。 |
| 訪問者              | 区長や町会長・班長（組長）・役員など   |     |                    |    |                              |    |  |     |   |    |   |
| 人数               | 2～3名程度 ※ 1人で課題を抱えないようにしましょう。   |     |                    |    |                              |    |  |     |   |    |   |
| 時期               | 新規転入者：居住開始後、早めに訪問しましょう。<br>既 居 住 者：年度初めやイベント等に合わせると訪問しやすいです。   |     |                    |    |                              |    |  |     |   |    |   |
| 時間帯              | 相手の応対しやすい時間帯を選びましょう。<br>※ 食事時間や夜間はなるべく避けましょう。  |     |                    |    |                              |    |  |     |   |    |   |
| 内容               | 初回訪問時：5～10分程度の簡単な説明にとどめましょう。<br>2回目以降：1週間程度、空けて訪問しましょう。初回訪問で拒否された場合にも、訪問者を替えるなど工夫しましょう。  |     |                    |    |                              |    |  |     |   |    |   |
| そ<br>の<br>他      | <p><b>・自治会活動のPRについて</b></p> <p>未加入世帯にも自治会活動の内容を知らせることは、自治会を理解してもらう上で重要です。イベント案内や会報などを配布し、見える形でPRしましょう。</p> <p><b>・高齢者世帯について</b></p> <p>自治会活動の参加や会費の支払いが難しく、退会する高齢者世帯が増えているようです。しかし、安否確認や見守り、避難行動要支援者などの把握など、自治会の役割はとても重要です。加入を継続してもらうことで、近隣とのつながりがなくならないようにしていきましょう。</p> <p>また、会費の減額等や、行事費などを参加費や寄付金で賄うようにすることの検討も必要です。</p>  |     |                    |    |                              |    |  |     |   |    |   |

## 新たな住宅地やアパート・マンション等居住者への対応

### ・居住者に対して

自治会が果たしている公共的な活動を理解していただいた上で、地域住民としての協力・参加を丁寧に説明しましょう。

短期居住の単身者には、例としては、準会員や会費を減額する等の特例を設けるなどの対応も考えられます。

※ 会費の特例を設ける場合には、会則（規約）等の変更が必要です。会則の変更には、総会の議決が必要となります。

### ・オーナーや管理会社等に対して

**賃貸住宅：** 住民になる方の自治会加入の必要性を理解していただき、協力を依頼しましょう。

※ 協力の方法としては、家賃や管理費に自治会費を含め、建物単位で入会の形を取っている例もあります。

居住者には、入居時に自治会に加入していることを伝えてもらうので、自治会に関心を持っていただく契機にもなるかと思います。

**マンション等：** 建設中から、開発業者や不動産業者に、住民になる方への説明などの加入協力を依頼しましょう。

### ・その他

#### ・アパート・マンション等居住者向けの資料を作成

比較的若い世帯が入居するアパート・マンション等には、それに相応しい資料を作成することも大切です。自分たちが暮らす地域社会で、自治会が重要な役割を担う存在であることを理解してもらうことが、加入への第一歩です。

#### ・加入後のフォローも大切に

イベント案内や会報等の配布や回覧などをこまめに行うことも大切です。常に会員であることを自覚してもらい、イベント等には積極的に参加の呼びかけをしましょう。会計報告なども確実に伝達することが大切です。

※ アパート・マンション等は回覧が回りにくい面があるため、場合によっては各戸配布が有効です。

# 想定Q&A集

## ～ 加入呼びかけの際の想定質問と回答例 ～

加入の呼びかけで訪問すると、相手に質問されることがあります。ここでは、想定される質問とその回答例をいくつか掲載いたしましたので、一例として参考にしてください。

※ 回答できない質問は、役員等で話し合ってから後日きちんと回答するなど対応しましょう。

### 1. 自治会には必ず入らないといけないのですか？

回答例：自治会への加入は強制ではありませんが、防災や防犯、ごみ収集場所の管理など、地域生活に密着した課題は、個人での解決が難しい場合があります。このような時は、自治会の役割が必要となるので、ぜひ地域の一員として加入をお願いします。

### 2. 加入した場合、どんなメリットがありますか？

回答例：① つながりが増えます。

各種行事の開催や地域団体の育成に努力しています。また、災害や火災発生時など、いざという時に近所とのつながりはとても大切です。

② 様々な情報が入手できます。

市広報配布による行政情報の提供や各種地域イベント等チラシの配布、回覧板による情報連絡など、日々の暮らしに必要な情報が入手できます。

③ 安心した生活が送れます。

地域が安全で安心して暮らすことができるように、防災訓練や防犯パトロールなどを行っています。また、道路の改善や防犯灯の設置など、地域の共通した問題にも取り組んでいます。

④ より良い地域環境で生活できます。

地域の環境美化活動やごみ収集場所の共同利用・管理などによって、より良い地域環境の中で生活できます。

### 3. そもそも自治会とは何ですか？

回答例：同じ地域に住む人々が親睦を深め、話し合いや助け合いで地域の諸問題を解決したり、様々な活動を行ったりすることで、自分たちの地域を住みよくしていくために自主的に運営されている任意の団体です。

### 4. 自治会は市の組織ではないのですか？

回答例：市とは相互協力関係にあるので、市の事業に協力して取り組むことはありますが、自治会は、地域住民が自主的に設立・運営している任意団体ですので、市の組織ではありません。

## 5. 地域のことは市が行うべきではないですか？

回答例： 行政では市民の細かなニーズなど全てに対応することは困難です。そこで、行政に任せるだけではなく、役割を分担しながら、地域の実態に沿った課題の解決に向けて、住民が主体となって取り組むことが求められています。地域住民が自ら考え行動することで、きめ細かな地域づくりができると考えています。

## 6. 自治会費はいくらですか？ また、どのような用途に使われていますか？

回答例： 自治会費は1ヵ月（1年）〇〇〇円で、支払い方法は（年払い／月払い）となります。集められた自治会費は、毎年総会で承認を得て、地域活動のために計画的に活用されます。

## 7. 個人情報安全に管理していますか？

回答例： 皆さんから提供いただいた情報は、自治会で定めた目的のみに利用し、自治会役員がきちんと管理しています。

※ このような回答をする場合は、自治会で個人情報の取り扱い方法を文書化しておく必要があります。

## 8. 忙しくて活動に参加できませんが、役員にならないといけませんか？

回答例： 役員は（選挙制や1年ごとの持ち回りなど、自治会の事情を説明）で行っていますが、各家庭のご事情は考慮したいと考えています。地域の一員としてご協力をお願いします。

## 9. 年間を通じて、様々な行事に参加しないといけませんか？

回答例： 交流や親睦のために参加して欲しいとは思いますが、基本的に自由参加なので、ご都合に合わせて参加してください。

## 10. 自治会に加入していませんが、行事に参加することはできますか？

回答例： ぜひ参加してください。行事に参加することで楽しさを知っていただき、隣近所との交流を広げていくことで、加入を検討していただければと思います。

## 11. 学生（単身）のため、長くは住まないのですが加入しないといけませんか？

回答例： 防犯灯の設置・管理やごみ収集場所の管理、清掃活動など、自治会は気づかないところで皆さんの生活に役立っています。短期間でも何かの縁でこちらに住むことになったのですから、できれば加入をお願いします。

※ 会費についても説明しましょう。

## 12. 住民票を動かさない仮住まいですが、加入したほうがいいですか？

回答例： 自治会の加入に住民票の有無は問いません。地域に住む住民として、自治会への加入をお願いいたします。

※ 自治会の取り決め（会則など）がある場合は、それに従ってください。

## (8) 特別認定事業

特別認定事業には、特に、個性豊かな地域づくり事業を計画、展開する地区の活動を支援するための①特別認定事業と、他の地域づくり事業のうち、交付限度額や回数制限を超えて事業を実施したい地区に対して支援を行う②活性化支援事業の2つがあります。

### ① 特別認定事業

地域の皆さんの創意工夫を基に、事業を計画・展開する事業です。

例として、次のような事業が対象になりますが、区の既存事業（お祭り、運動会等）については対象外となります。

#### 【事業例】

##### ・収穫祭開催事業

さつま芋などを育成会や老人会で栽培し、幼稚園児を招待し収穫祭を実施することにより、世代間の交流を図る。

##### ・地域特産品交流事業

地域の特産品を活かした様々な特色ある商品を開発し、消費者へ販売を行うなど六次産業化を目指す。流通販売なども視野に商品のブランド化を図り、地域の活性化と交流を図る。



●30ページからこれまでの特別認定事業の実施内容一覧がありますので、参考にしてください。

#### 【注意点】

- ※ 交付金の対象(謝礼、推進費、消耗品代等)は、原則他事業の基準に準拠します。
- ※ 申請書により審査・決定します。
- ※ 認定を受けた事業は、交付金の終了後も継続して地域独自で実施するようお願いします。
- ※ 交付金の交付期間は、最長で3年間となります。

※従来、特別認定事業の再申請はできませんでしたが、令和3年度から、以前に特別認定事業として実施したことのある事業でも、実施後8年を経過したもの(令和5年度の場合は平成26年度以前に申請した事業)については、再申請が可能となりました。

※計画策定にあたっての事前相談、疑問点等ございましたら下記までお問い合わせください。

お問合せ先:市民協働推進室 TEL 83-8141

## ② 活性化支援事業

他の地域づくり事業のうち、交付限度額又は回数制限を超えて事業を実施したい区に対し支援を行う事業です。

対象となる事業は次の事業とし、1区1事業限りとなります。交付限度額（又は回数制限）については実施したい事業の交付限度額（又は回数制限による個別計算額）と同額とし、交付金の対象や算出根拠についても実施したい事業に準拠します。

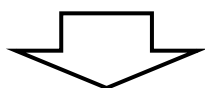
### 【対象事業】

- ・安全安心の地域づくり推進事業の内、交通安全・防犯・防災活動事業
- ・地域福祉づくり推進事業の内、介護予防体操事業、高齢者等見守りネットワーク事業、「地域共助活動推進事業」取組支援事業
- ・地域健康づくり推進事業のすべて
- ・地域子どもすくすく元気事業のすべて
- ・地域道路愛護支援事業
- ・ごみ減量・資源化推進事業の内、ごみ減量・資源化に関する地域内活動事業
- ・自治会活性化推進事業のすべて

### 【本事業の活用事例】

例1) 介護予防体操事業について、もっと回数を増やして実施してほしいという声に参加者からあったが、回数制限が10回となっており諦めていた

例2) 現在も子どもふれあい事業を活用しているが、子どもたちの行事を増やしたい



**★本事業を活用すれば、より多くの回数の事業を実施することが可能です★**

※あくまで事業の回数を増やすための事業であり、規模を拡大するための交付金の使途は認められません

●特別認定事業については、1地区で①特別認定事業、②活性化支援事業の両方の事業を申請することも可能ですが、その場合でも交付限度額については10万円となります。

※特別認定事業、活性化支援事業については下記までお問合せください。

お問合せ先: 市民協働推進室 TEL 83-8141

## これまでの特別認定事業 実施内容一覧

| 年度 | 事業名           | 事業内容   |
|----|---------------|--|
| 8  | 源氏ホタルの保存      | 河川の清掃や除草を行い、源氏ホタルの保存   |
| 9  | メダカの里づくり事業    | 河川の清掃や除草を行い、メダカの保存   |
|    | ナマズの里         | 休耕田を利用した、なまズの養殖  |
| 11 | 桜並木の整備        | 桜並木の草刈、補植を実施   |
| 12 | ミヤコタナゴ・メダカの保存 | 河川の清掃や除草を行い、ミヤコタナゴやメダカを保存  |
|    | 地域花園整備        | 花園を整備するため育苗ハウスを建設し、花の育苗や花園に植え付けを実施                               |
| 13 | 鉄道沿線緑化        | 地区内の真岡鐵道沿線に菜の花及びコスモスの種をまき、育成管理を地域住民で実施                           |
|    | 京の泉公園整備       | 公園内に子ども達や地域住民に感化を与えられる食虫植物、モウセンコケやクレソン、水芭蕉などの植付けを実施              |
|    | 江川沿岸植栽        | 江川沿岸の200mを草花植栽のために整地し、草花の植栽を実施                                   |
|    | シバクサ栽培        | 大綱引きに使う縄は、「シバクサ」を編んで作ったものであるが、この「シバクサ」が入手困難なため、休耕田を利用した栽培の実施     |
| 14 | ふれあい農園        | 地区内の非耕作地を利用して、家族ぐるみの農業体験の場を提供                                    |
|    | 仏生寺公園祭り       | 例年行われている仏生寺まつりの際、竹馬、竹とんぼの親子体験、仏生寺そば及び育成会による模擬店、地元農産物の販売を実施して観光PR |
|    | 巨大かぼちゃ大会      | 巨大かぼちゃの栽培を通して、子どもから高齢者までの世代間交流                                   |
|    | さくら作業所との交流会   | 障害を持つさくら作業所の人々と触れ合う場を設け、福祉に対する啓発活動を推進                            |
|    | ふれあい広場        | 地域内3神社敷地を整備して、花見や夏祭り等のイベントをとおり、希薄に成りつつある地域意識を解消した誇れる集落づくり        |
|    | 294号福祉まつり     | 昆住化社会に対応して子どもから高齢者までを一同に会し、イベントを開催して連帯感あふれる地域づくりの推進              |
|    | 地域総合ぐるみ交通安全   | 地区内において班別無事故無違反運動及び標語・ポスター作成等の交通事故ゼロ運動キャンペーンの実施                  |
|    | 中地区交通安全       | 中村地区内の各集落及び各小中学校に、交通安全啓発用のぼり旗を設置                                 |



## これまでの特別認定事業 実施内容一覧

| 年度 | 事業名                      | 事業内容   |
|----|--------------------------|--|
| 15 | ふるさと発見思い出づくり             | 高齢者と子どもたちが、昔ながらの遊びと習慣的な活動をとおしてふれあい、高齢者には生きがいと喜びを、子どもたちにはふるさと意識の高揚を図り、地域の連帯と活性化を推進                      |
|    | ホタル花祭り                   | 他地区の高齢者を招待し親睦を図り地域間の交流の実施  |
|    | 世代間交流事業                  | トンボの池周辺の環境保全と合わせて、菜園・花園を設置し、さつまいも・にがうり・モロヘイヤ等を栽培し、地域の親睦を図る。  |
| 16 | ふれあい広場開催事業               | 地域の歴史について学習会を実施し、愛宕神社300年祭をとおし、郷土の理解と愛着心の高揚を図る。学習会の開催、愛宕神社300年祭への参加呼びかけ、防火少年団による「火の用心」活動・住民「ふれあい広場」を開催 |
|    | ふれあい農園開設事業               | ふれあい農園を開設し、さつまいもを栽培して三世代交流事業を実施し、作業と収穫等の喜びを共有することによる交流   |
|    | 地域活動活性化事業                | 地域の有能な人材の能力をボランティアとして活用することによる地域活動の活性化   |
|    | 地域住民ふれあい事業               | 各年代の地域住民の参加により、根本山を散策し、文化にふれ自然に親しみ、地域全体のふれあいを図り、根本山マップを作成  |
|    | 花祭り事業                    | 他地区の高齢者を招待し親睦を図り、地域間の交流を深める。   |
|    | 収穫祭開催事業                  | 野菜・さつまいも等を育成会・青壮年会、老人会で栽培し、幼稚園児を招待し収穫祭を実施することにより、世代間の交流を図る。  |
|    | 地域交流事業                   | トンボの池周辺の環境保全と合わせて、菜園、花園を設置し、さつまいも・にがうり・モロヘイヤ等を栽培し、地域の親睦を図る。  |
|    | 防犯パトロール事業                | ボランティアによる防犯パトロールの実施  |
| 17 | 「子どもの学び支援」事業             | 企業・組織中心から家庭や地域により眼を向け、また、同時に地域のためにできることを模索している定年退職者を講師として、小学生等を対象に「子どもの遊び支援」事業を開催                      |
|    | 地産地消と食育ふれあい体験            | 地元の蕎麦を栽培収穫し、蕎麦打ち体験を実施し、敬老会等での食味体験  |
|    | 野仏(碑塔)の保存事業              | 地域にある史跡及び野仏碑塔についての保存事業の実施<br>①解説標識②埋没・傾倒碑塔の修復工事③所在案内図作成(全戸配布)  |
|    | 八木岡城址環境整備事業              | 鎌倉時代に八木岡高房によって築かれた「八木岡城址」の環境整備を行いかたくり、芝桜等を植栽し群生  |
| 18 | 関東富士見百景「真岡磯山ふれあいの森」づくり事業 | 国土交通省関東富士見百景に認定された「磯山市民の森」を活用し、磯山の自然環境整備①ニッコウキスゲ植栽②ハーブ植栽③磯山の生育植物の調査                                    |
| 19 | 台町芸術祭の開催                 | 住民による芸術作品(絵、写真、書道、手芸、活花、木彫り)の展示、一般公開   |
| 20 | 真岡を学ぶ「真岡学」事業             | 真岡市の出前講座を企画し、真岡のことを知り、理解し、考え、地域を愛する心を育む。目標は我々が真岡を案内できる知識を得る(養う)。                                       |

## これまでの特別認定事業 実施内容一覧

| 年度 | 事業名                 | 事業内容  |
|----|---------------------|---|
| 21 | 安達三楽斎の調査研究          | 狩野派の絵師・安達三楽斎元善氏を中心に描かれたふすま絵が歌舞伎舞台の背景を成していることから、安達三楽斎元善氏の調査・研究   |
|    | ふれあい交流活動            | 竹細工や流しそうめん等の活動を通じて、地域の高齢者と子供たちの交流を図る。また、さつまいも栽培や焼いも食味会等の活動を通じて自然とふれあい、地域の三世代交流を深める。                         |
|    | コミュニティカレッジ          | 会社人間から地域人間への変貌期を迎える人たちが交流し、仲間づくりを進め生きがいに寄与することを目的に学習会を開催  |
| 22 | アジサイの集い             | アジサイを育てながら梅雨時の風物詩としての鑑賞並びに自治会館周辺の環境整備を進めるとともに、人と人との繋がり、融和・協力、助け合いを広げ、区全体の活性化を図る。                            |
| 24 | ファーム開園              | 地域内の休耕地を活用しての地域住民による家庭菜園を実施し、子供・親・高齢者との地域交流を深め、安全安心の町づくりを行う。  |
|    | 地域環境再生プラン           | 区域内の田んぼと河川のつながりを復元し、地域環境の再生を目指す。併せて、地域の誇り、生きがい、絆を深め、次世代に継承する。   |
| 25 | シモツケコウホネ(絶滅危惧種)保存事業 | 本県(3カ所)でしか生息の確認がされていないシモツケコウホネ及びナガレコウホネの市内唯一の自生地について、地区をあげて保存活動に取り組む。                                       |
|    | 足跡保存事業              | 生活している区の居住環境と人々の生き様や人となり、映像や文書でまとめ、発表会をとおり区の共有財産として永久保存し後世に伝承していく。  |
| 26 | 春の彩り・ひなまつり          | 会員所有のお雛様や未就学児、小学生の手作り雛を公民館に飾り、鑑賞しながら懇談することにより、地域のつながりを強化する。   |
| 27 | ふれあい農園開設事業          | 耕作放棄地を対象に、さつまいも、稲作等の地域ふれあい農園を開設し、地域交流の場づくりに取り組み、併せて、収穫祭の開催によって食を楽しむなど、地域親睦を図る。                              |
| 28 | ふれあい広場開催事業          | 区の歴史について学習会を実施する。地元のルーツ等を紐解くことで、住民に地元の大切さを再認識してもらい、交流を深める。  |
| 29 | 伝統行事を活かした地域づくり      | こども相撲と同時に伝統的な行事を地域住民のよりどころとしながら、住民の交流を進める。また、区域内に住む外国人との交流を深め、明るく住みよい地域づくりに寄与する。                            |
|    | そばの地産地消を目指した地域活性化事業 | 生産からそば粉を原料とした菓子等の作り方までを学ぶことにより、農業の6次産業化の一端を体験し、さらなる地域の活性化を図る。また、そば粉のシフォンケーキ及び「そばすいとん」作り等の講習会を開催し、世代間の交流を図る。 |

## これまでの特別認定事業 実施内容一覧

| 年度 | 事業名          | 事業内容   |
|----|--------------|--|
| 30 | 地域環境向上活動     | 地域住民が、除草活動や季節の花植えなどを積極的に行い、きれいな生活環境を造り上げる取組を行う。  |
|    | 地域グルメ深化・普及事業 | 全国各地の出身者が多い地域性から、真岡の味にその出身地の味を活かして、地産地消されるグルメの創設を目的とする。                                  |
|    | ふれあい農園開設事業   | 遊休農地を対象に地域土壌にあったさつまいもの「ふれあい農園」を開設し、世代間の地域交流の場所づくりに取り組み、併せて、秋には収穫祭を行い、食を楽しむことで地域住民の親睦を図る。 |
| R3 | 収穫祭開催事業      | 地域内の遊休農地を活用したさつまいも、さといも等の栽培や収穫祭を通して地域住民の親睦を図る事業。   |
|    | 「符行」継承事業     | 地域の伝統行事となっている「符行」の後継者育成、伝承事業。  |
|    | ふれあい農園開設事業   | 地域内の遊休農地を活用したさつまいも栽培や収穫祭、特産品の開発等の企画を通して地域の親睦と活性化を図る事業。                                   |
|    | 茅の輪くぐり継承事業   | 地域の伝統行事「茅の輪」作成の後継者育成、継承事業。   |
|    | 収穫祭開催事業      | 地域内の畑を活用したさつまいもや野菜の栽培、収穫祭を通して、地域の連帯感と郷土愛を育む事業。   |
| R4 | 収穫祭開催事業      | 地域内の不耕作地を活用し、地域の人々・育成会・老人会一同でさつまいも芋の栽培を行い、芋ほり会や焼き芋会などを通して子供からお年寄りまで全世代の交流を図る事業。          |



令和5年 ● 月 ● 日

真岡市長様

区名 ○○区

代表者氏名(区長) ○ ○ ○ ○

連絡先電話番号 ○○○-○○○○

令和5年度絆をつなぐ地域づくり事業交付金を下記のとおり申請します。

1 実施事業 ※実施する事業の口をチェックを入れ、申請額を記入してください

| 事業名   | 申請額       |     |  |  |        |   |   |           |   |   |         |   |   |          |    |   |  |  |
|---|-----------|-----|--|--|--------|---|---|-----------|---|---|---------|---|---|----------|----|---|--|--|
| <input checked="" type="checkbox"/> 安全安心の地域づくり事業  | 60,000    | 円 ① |  |  |        |   |   |           |   |   |         |   |   |          |    |   |  |  |
| <input checked="" type="checkbox"/> 地域福祉づくり推進事業   | 946,550   | 円 ② |  |  |        |   |   |           |   |   |         |   |   |          |    |   |  |  |
| <input checked="" type="checkbox"/> 地域健康づくり推進事業   | 67,000    | 円 ③ |  |  |        |   |   |           |   |   |         |   |   |          |    |   |  |  |
| <input checked="" type="checkbox"/> 地域子どもすくすく元気事業   | 106,200   | 円 ④ |  |  |        |   |   |           |   |   |         |   |   |          |    |   |  |  |
| <input checked="" type="checkbox"/> 地域道路愛護支援事業  | 42,500    | 円 ⑤ |  |  |        |   |   |           |   |   |         |   |   |          |    |   |  |  |
| <input checked="" type="checkbox"/> ごみ減量・資源化推進事業  | 123,600   | 円 ⑥ |  |  |        |   |   |           |   |   |         |   |   |          |    |   |  |  |
| <input checked="" type="checkbox"/> 自治会活性化推進事業  | 33,000    | 円 ⑦ |  |  |        |   |   |           |   |   |         |   |   |          |    |   |  |  |
| <input checked="" type="checkbox"/> 特別認定事業  | 50,000    | 円 ⑧ |  |  |        |   |   |           |   |   |         |   |   |          |    |   |  |  |
| 小計 (①+②+③+④+⑤+⑥+⑦+⑧)  | 1,428,850 | 円 ⑨ |  |  |        |   |   |           |   |   |         |   |   |          |    |   |  |  |
| <input checked="" type="checkbox"/> 推進事務費 (⑪+⑫)   | 83,400    | 円 ⑩ |  |  |        |   |   |           |   |   |         |   |   |          |    |   |  |  |
| ・⑨の金額×5% (※100円未満切り捨て)  | 71,400    | 円 ⑪ |  |  |        |   |   |           |   |   |         |   |   |          |    |   |  |  |
| ・役員の数×500円 役員数 24 人×500円=   | 12,000    | 円 ⑫ |  |  |        |   |   |           |   |   |         |   |   |          |    |   |  |  |
| <table border="0"> <tr> <td>区長の人数</td> <td>1</td> <td>人</td> <td rowspan="5">※役職兼務の場合は合わせて1人分の交付となります<br/>※その他の役員を推進事務費の積算人数に含める場合には地区の役員名簿を添付してください</td> </tr> <tr> <td>町会長の人数</td> <td>3</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>組長(班長の)人数</td> <td>9</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>公民館長の人数</td> <td>1</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>その他の役員の数</td> <td>10</td> <td>人</td> </tr> </table> | 区長の人数     | 1   | 人  | ※役職兼務の場合は合わせて1人分の交付となります<br>※その他の役員を推進事務費の積算人数に含める場合には地区の役員名簿を添付してください | 町会長の人数 | 3 | 人 | 組長(班長の)人数 | 9 | 人 | 公民館長の人数 | 1 | 人 | その他の役員の数 | 10 | 人 |  |  |
| 区長の人数   | 1         | 人   | ※役職兼務の場合は合わせて1人分の交付となります<br>※その他の役員を推進事務費の積算人数に含める場合には地区の役員名簿を添付してください |  |        |   |   |           |   |   |         |   |   |          |    |   |  |  |
| 町会長の人数  | 3         | 人   |  |  |        |   |   |           |   |   |         |   |   |          |    |   |  |  |
| 組長(班長の)人数   | 9         | 人   |  |  |        |   |   |           |   |   |         |   |   |          |    |   |  |  |
| 公民館長の人数   | 1         | 人   |  |  |        |   |   |           |   |   |         |   |   |          |    |   |  |  |
| その他の役員の数  | 10        | 人   |  |  |        |   |   |           |   |   |         |   |   |          |    |   |  |  |
| 申請額合計 (⑨+⑩)   | 1,512,250 | 円   |  |  |        |   |   |           |   |   |         |   |   |          |    |   |  |  |

2 事業内容 別添様式第2号「実施計画書」のとおり

3 交付金の振込先 (下記のいずれかにチェックしてください)

昨年と同じ口座 (金融機関、種別、口座番号、口座名義いずれも変更なし)

昨年から口座の変更あり (変更後の口座情報を下記に記入してください)

| 金融機関名称 | 銀行<br>信用組合<br>農協 | 本店<br>支店<br>出張所 |
|--------|------------------|-----------------|
| 普通預金   | 口座番号             |                 |
|        | フリガナ             |                 |
|        | 口座名義             |                 |

※ 地域づくり事業専用の口座を開設願います。

**記入例**

絆をつなぐ地域づくり事業交付金の受領に関する委任状

令和5年 ● 月 ● 日

|     |     |                                |
|-----|-----|--------------------------------|
| 代理人 | 住 所 | 真岡市〇〇〇〇                        |
|     | 氏 名 | 木綿 次郎<br>※口座名義になっている方が代理人となります |

振込先の口座が区長さんとは異なる名義の場合には、  
この委任状もあわせてご提出ください

私は、上記代理人に、絆をつなぐ地域づくり事業交付金の受領に関する一切の権限を委任します。

|     |     |  |
|-----|-----|--|
| 委任者 | 住 所 | 真岡市〇〇〇〇  |
|     | 氏 名 | 真岡 太郎 <span style="float: right;">㊟</span><br>※区長さんが委任者となります |

様式第2号 (実施計画書)

(令和5年度)

記入例

※実施する事業の口にてチェックを入れ、申請額を記入してください

| 大事業名  | 小事業名   | 区名:   | 申請額         |
|---|--|---|-------------|
| 安全安心の地域づくり事業  | 座談会・講座等開催事業<br>・実施時期: ①〇月、②〇月<br>・講師依頼: (有)・無<br>・推進費: 200円× 50 人× 2 回 = 20,000 円<br>・実施場所: 〇〇市民館  | ①交通安全講話、②防災座談会                                  | 20,000 円    |
|   | 活動事業 (内容: ①消化訓練、②カーブミラー点検)<br>・実施時期: ①〇月、②〇月<br>・講師依頼: (有)・無<br>・推進費: 200円× 150 人 = 30,000 円<br>・軽トラリ等借上謝礼: 1,000円× 5 台 = 5,000 円<br>・景品代: 0 円<br>・消耗品代: 5,000 円 | 〇〇市民館   | 40,000 円    |
|   | ミニデイホーム運営事業 ※要 別紙様式第3号提出   |   | 355,200 円   |
|   | ミニデイホーム新規開設事業 (内容: 公民館の路面・段差改修、スロープ取付) ※要 詳細資料(設計書、見積書等)提出   |   | 1,000,000 円 |
|   | ミニデイホーム改修事業 (内容: 公民館の手すり取付) ※要 詳細資料(設計書、見積書等)提出  |   | 200,000 円   |
|   | “いちご”の湯招待事業 ※要 別紙様式第3号提出   |   | 76,750 円    |
|   | 敬老会開催事業 ※2,500円× 70 人 = 175,000 円  |   | 175,000 円   |
|   | 介護予防体操事業 ※要 別紙様式第3号提出  |   | 110,000 円   |
|   | 高齢者等見守りネットワーク事業<br>・推進費: 200円× 12 人× 3 回 = 7,200 円<br>・消耗品代: 10,000 円  |   | 17,200 円    |
|   | 「地域共助活動推進事業」取組支援事業<br>・推進費: 200円× 12 人× 1 回 = 2,400 円<br>・消耗品代: 10,000 円   |   | 12,400 円    |
| 地域健康づくり推進事業   | 健康講話事業(30,000円限度)<br>・講師謝礼: 20,000 円<br>・消耗品代: 1,000 円<br>・講師依頼: (有)・無<br>・推進費: 200円× 30 人 = 6,000 円   | 〇月〇日  | 27,000 円    |
|   | 食生活の改善事業(50,000円限度)<br>・講師依頼: (有)・無<br>・調理を伴う場合: 食材費: 500円× 20 人 = 10,000 円<br>・講話のみの場合: 推進費: 200円× 人 = 円<br>・講師依頼: (有)・無<br>・推進費: 200円× 30 人 = 6,000 円          | 〇月〇日  | 18,000 円    |
|   | 運動推進事業(30,000円限度)<br>・講師謝礼: 15,000 円<br>・消耗品代: 1,000 円<br>・講師依頼: (有)・無<br>・推進費: 200円× 30 人 = 6,000 円   | 〇月〇日  | 22,000 円    |
|   | 子どもお隣子育て成事業 ※要 別紙様式4号(参加者名簿)提出<br>・推進費: 200円× 8 人× 10 回 = 16,000 円<br>・弁当代: 700円× 8 人× 2 回 = 11,200 円  | 練習時期: 6月~12月土曜日(年10回)<br>行事等開催時期: 8月30、31日 △△祭り | 27,200 円    |
|   | 子育て支援事業 (活動内容: 子育て集会の開催)<br>・講師謝礼: 5,000 円<br>・消耗品代: 10,000 円<br>・推進費: 200円× 50 人 = 10,000 円<br>・絵本代: 5,000 円  | 〇月〇日  | 30,000 円    |
|   | 子どもふれあい事業 (活動内容①: 三世交代流事業)<br>・講師謝礼: 円 (内訳: 円 × 人)<br>・推進費: 200円× 70 人 = 14,000 円<br>・消耗品代: 1,000 円<br>・自家用車借上謝礼: 円 × 円 × 台                                      |   | 15,000 円    |
|   | ミニデイ新規開設事業 (内容: 公民館の路面・段差改修、スロープ取付) ※要 詳細資料(設計書、見積書等)提出  |   | 1,000,000 円 |
|   | ミニデイホーム改修事業 (内容: 公民館の手すり取付) ※要 詳細資料(設計書、見積書等)提出  |   | 200,000 円   |
|   | “いちご”の湯招待事業 ※要 別紙様式第3号提出   |   | 76,750 円    |
|   | 敬老会開催事業 ※2,500円× 70 人 = 175,000 円  |   | 175,000 円   |
| 介護予防体操事業 ※要 別紙様式第3号提出   |  | 110,000 円                                       |             |
| 高齢者等見守りネットワーク事業<br>・推進費: 200円× 12 人× 3 回 = 7,200 円<br>・消耗品代: 10,000 円   |  | 17,200 円  |             |
| 「地域共助活動推進事業」取組支援事業<br>・推進費: 200円× 12 人× 1 回 = 2,400 円<br>・消耗品代: 10,000 円  |  | 12,400 円  |             |
| 健康講話事業(30,000円限度)<br>・講師謝礼: 20,000 円<br>・消耗品代: 1,000 円<br>・講師依頼: (有)・無<br>・推進費: 200円× 30 人 = 6,000 円  | 〇月〇日   | 27,000 円  |             |
| 食生活の改善事業(50,000円限度)<br>・講師依頼: (有)・無<br>・調理を伴う場合: 食材費: 500円× 20 人 = 10,000 円<br>・講話のみの場合: 推進費: 200円× 人 = 円<br>・講師依頼: (有)・無<br>・推進費: 200円× 30 人 = 6,000 円 | 〇月〇日   | 18,000 円  |             |
| 運動推進事業(30,000円限度)<br>・講師謝礼: 15,000 円<br>・消耗品代: 1,000 円<br>・講師依頼: (有)・無<br>・推進費: 200円× 30 人 = 6,000 円  | 〇月〇日   | 22,000 円  |             |
| 子どもお隣子育て成事業 ※要 別紙様式4号(参加者名簿)提出<br>・推進費: 200円× 8 人× 10 回 = 16,000 円<br>・弁当代: 700円× 8 人× 2 回 = 11,200 円   | 練習時期: 6月~12月土曜日(年10回)<br>行事等開催時期: 8月30、31日 △△祭り  | 27,200 円  |             |
| 子育て支援事業 (活動内容: 子育て集会の開催)<br>・講師謝礼: 5,000 円<br>・消耗品代: 10,000 円<br>・推進費: 200円× 50 人 = 10,000 円<br>・絵本代: 5,000 円   | 〇月〇日   | 30,000 円  |             |
| 子どもふれあい事業 (活動内容①: 三世交代流事業)<br>・講師謝礼: 円 (内訳: 円 × 人)<br>・推進費: 200円× 70 人 = 14,000 円<br>・消耗品代: 1,000 円<br>・自家用車借上謝礼: 円 × 円 × 台                             |  | 15,000 円  |             |



# 地域福祉づくり推進事業実施計画書

**記入例**

(ミニデイホーム運営事業・“いちご”の湯招待事業・介護予防体操事業)

区 名 **〇〇区**

| 事業項目                                    | 申請額 (円) | 開催日時、会場、具体的内容、事業費積算内訳等   |
|---|---------|--|
| ミニデイホーム<br>運 営 事 業<br><br>(限度額720,000円) | 355,200 | 打合せ会議費用(推進費)(参加人数×200円×回数)<br><b>12名(役員)×200円×8回=19,200円</b><br>ボランティアに対する謝礼(人数×1,000円×回数)<br><b>6名(女性会)×1,000円×7回=42,000円</b><br><b>6名(そば作り会)×1,000円×1回=6,000円</b><br>食事等原材料の購入費用(※令和5年度はお弁当の購入も可能)<br>((75歳以上参加人数+役員・ボランティア等参加人数)×700円×回数)<br><b>(30名+12名+6名)×700円×8回=268,800円</b><br>消耗品代、備品修繕・買替、会場使用料(半額まで)等(50,000円限度)<br>・配布資料、紙皿、紙コップ、割りばし代 10,000円<br>・湯沸かしポット代 8,000円<br>・公民館分館使用料 1,200円×2回×1/2=1,200円<br>ミニデイホームの内容及び計画<br>6月~1月まで月1回(計8回)<br>【内容】ビンゴ大会、七夕短冊作り、介護予防講話、<br>新そば食事会、クリスマス会など<br>※9月は敬老会と合わせて、ボランティアによる演奏<br>会などのミニデイを実施予定 |
| “いちご”の湯<br>(井頭温泉)招待事業<br>(個別計算)         | 76,750  | 個人自家用車の借上謝礼<br>(75歳以上参加人数×1/2の車台数)×1,000円<br><b>35名×1/2=18台(小数点以下切り上げ)</b><br><b>18台×1,000円=18,000円</b><br>引率者の入場料補助<br>(75歳以上参加人数×1/2の引率者数)×550円<br><b>35名×1/2=18名(小数点以下切り上げ)</b><br><b>18名×550円=9,900円</b><br>個室・カラオケ使用料(6,450~19,500円 算出方法はP10参照)<br>※該当金額に○<br><del>6,450円</del> 9,750円、16,200円、19,500円<br>資料代・通信代・飲食代等<br>((75歳以上参加人数+引率者)×800円)<br><b>(35名+18名)×800円=42,400円</b>   |
| 介護予防体操事業<br>(個別計算)                      | 110,000 | 講師謝礼(人数×1,000円×回数)<br><b>①1名×1,000円×10回=10,000円</b><br><b>②1名×1,000円×10回=10,000円</b><br>推進費(40歳以上参加人数×200円×回数)<br><b>①22名×200円×10回=44,000円</b><br><b>②22名×200円×10回=44,000円</b><br>会場使用料(半額まで)、印刷代、消耗品代<br>(10,000円限度)<br>資料印刷代 500円<br>ストレッチボール代 1,500円<br>体操名及び目的<br><b>①介護予防体操</b><br>年齢60歳以上の方を対象に、介護が必要になら<br>ないためのやさしい体操と脳ストレッチを実施。<br><b>②ラジオ体操</b><br>年齢40歳以上の方を対象に、ラジオ体操と介護<br>が必要にならないための軽い運動を実施。   |

会場使用料として、  
地域公民館の光熱費  
は請求できません。

項目ごとに10回まで  
申請可能です。

健康体操は地域健康  
づくり推進事業で申  
請してください。



## 子どもお囃子育成事業参加者名簿

記入例

区 名：  
\_\_\_\_\_

| No. | 氏 名                              | 学 校 名       | 学 年           | 備 考 |
|-----|----------------------------------|-------------|---------------|-----|
| 1   | ○○ ○○                            | ○○○学校       | ○年            |     |
| 2   | △△ △△                            | △△△学校       | △年            |     |
| 3   | ◇◇ ◇◇                            | ◇◇◇学校       | ◇年            |     |
| 4   | □□ □□                            | □□□学校       | □年            |     |
| 5   | ●● ●●                            | ●●●学校       | ●年            |     |
| 6   | ○○ ○○                            | ○○○学校       | ○年            |     |
| 7   | △△ △△                            | △△△学校       | △年            |     |
| 8   | ◇◇ ◇◇                            | ◇◇◇学校       | ◇年            |     |
| 9   | 子どもお囃子育成事業を申請する場合には、必ず提出をお願いします。 |             |               |     |
| 10  |                                  |             |               |     |
| 11  |                                  |             |               |     |
| 12  |                                  |             |               |     |
| 13  |                                  |             |               |     |
| 14  |                                  |             |               |     |
| 15  |                                  |             |               |     |
| 16  |                                  |             |               |     |
| 17  |                                  |             |               |     |
| 18  |                                  |             |               |     |
| 19  |                                  |             |               |     |
| 20  |                                  |             |               |     |
| 21  |                                  |             |               |     |
| 23  |                                  |             |               |     |
| 23  |                                  |             |               |     |
| 24  |                                  |             |               |     |
| 25  |                                  |             |               |     |
|     | 指 導 者 氏 名                        | 指 導 者 の 住 所 | 指 導 者 の 連 絡 先 |     |
| 1   |                                  |             |               |     |
| 2   |                                  |             |               |     |
| 3   |                                  |             |               |     |
| 4   |                                  |             |               |     |

# 特別認定事業実施計画書

記入例

区 名 ○○区

目的、開催日時、会場、参加者、具体的内容、事業費積算内訳等

①特別認定事業

※書類選考により審査決定しますので、特に詳細に記入してください。（交付限度：3年間）  
必要に応じて配置図、設計図等も別資料として添付してください。

【記入の注意点】

- ・事業の名称、目的、具体的内容等を記載してください。
- ・上記に基づき、必要経費の積算を記載してください。
- ・交付金の対象や算出根拠等については原則、他の地域づくり事業の基準に準じます。
- ・記入スペースが足りない場合には別紙として添付いただいても差し支えございません。
- ・特別認定事業は同一事業で最長で3年間申請できます。
- ・申請の内容によっては、申請額に対し交付決定額が満額でない場合もございます。

事業費： 50,000 円・・・①

②活性化支援事業

【事業名： 事業】

※交付金の対象、算出根拠については申請したい事業の基準に準じます

【記入の注意点】

- ・既存の他事業について、交付限度額や回数制限を超えて実施したい事業があればこの事業で申請できます。（対象事業の制限あり、1区1事業限り）
- ・あくまで事業の回数を増やすためのものであり、事業規模を拡大するための交付金の使途は認められません。

事業費： 円・・・②

|        |          |               |
|--------|----------|---------------|
| 総事業費   | 50,000 円 | ① + ②         |
| 区の持ち出し | 0 円      |               |
| 申請額    | 50,000 円 | （限度額100,000円） |

【 ○○ 】区 役員名簿

| No   | 役 職 | 氏 名 | No | 役 職 | 氏 名 |
|--|-----|-----|----|-----|-----|
| <p>推進事務費の積算に区長さん、町会長さん、組長（班長）さん、公民館長さん以外を追加する場合には、追加する役員さんの役職と氏名を記載した名簿の提出が必要となります。</p> <p>様式等に定めはありませんので、区の任意の名簿がある場合にはそちらをご提出ください。</p> <p>名簿等がない場合にはこちらの様式をご利用ください。</p> <p>※追加できる役員さんは、あくまで地域づくり事業の推進や実施に関わる役員さんとなりますのでご注意ください</p> |     |     |    |     |     |
|  |     |     |    |     |     |
|  |     |     |    |     |     |
|  |     |     |    |     |     |
|  |     |     |    |     |     |
|  |     |     |    |     |     |
|  |     |     |    |     |     |
|  |     |     |    |     |     |
|  |     |     |    |     |     |
|  |     |     |    |     |     |
|  |     |     |    |     |     |
|  |     |     |    |     |     |
|  |     |     |    |     |     |
|  |     |     |    |     |     |
|  |     |     |    |     |     |
|  |     |     |    |     |     |

※推進事務費に役員名簿を添付する必要がある場合にご使用ください  
任意の役員名簿がある場合にはそれを提出いただいても差し支えございません

# 絆をつなぐ地域づくり事業実施計画事業内容変更書

年 月 日

真岡市長様

記入例

区 名 ○○区

代表者氏名（区長） 真岡 太郎

連絡先電話番号 090-XXXX-0000

記

| 変更前  |     |    | 変更後 |     |    |
|--|-----|----|-----|-----|----|
| 事業名  | 交付額 | 内容 | 事業名 | 申請額 | 内容 |
| <p>事業内容変更書の対象となるのは、当初の実施計画から大幅な事業内容の変更があり、それに伴い交付金の金額や用途に変更を要する場合に提出いただくものです。</p> <p>事前に事業担当課にご相談の上、市民協働推進室へご提出ください。</p> <p>なお、単純な積算誤り（敬老会の対象者数の誤り等）による追加交付は認められませんので、当初申請の際には十分ご注意ください。</p> |     |    |     |     |    |
| 計  |     |    | 計   |     |    |
| （変更後の額                      円） - （変更前の額                      円） = （                      円）  |     |    |     |     |    |
| 変更の理由  |     |    |     |     |    |

**記入例**

**安全・安心の地域づくり推進事業実績報告書**

令和〇年〇月〇日

**領収書(原本)、活動写真を忘れずに添付してください。**

区 名 〇〇区  
 代表者氏名（区長） 真岡太郎  
 連絡先電話番号 〇〇〇-×××-△△△

記

| 事業名                           | 市の交付金額(A)<br>円 | 総事業費(B)<br>円 | 支出内訳   | 実 績  | 残額 (A-B)<br>円 |
|-------------------------------|----------------|--------------|--|--|---------------|
| 座談会等開催事業                      | 20,000         | 20,000       | 推進費<br>20,000  | 日 時 〇月〇日、〇月〇日<br>場 所 〇〇公民館<br>参加人数 100人<br>講 師 名 暮らし安全課員<br>事業内容 交通安全講話、防犯講話             | 0             |
| 活動事業                          | 40,000         | 40,000       | 推進費<br>30,000<br>軽トラック等謝礼<br>5,000<br>景品代<br>0<br>消耗品代等<br>5,000 | 日 時 ①〇月〇日、②〇月〇日<br>場 所 〇〇公民館<br>参加人数 150人<br>講 師 名 ①真岡消防署員<br>事業内容<br>①消化訓練<br>②カーブミラー点検 | 0             |
| <b>安全・安心の地域づくり推進事業 返還額 合計</b> |                |              |  |  | <b>0</b>      |

流用が認められた場合には【市の交付金額】を修正したうえでご記入ください。

事業完了後の感想

(記入例)  
 ・交通安全、防犯講話を聞いたことで、地域の方にも今まで以上に交通事故防止の意識が醸成されたと思う。  
 ・消防署員の方に消火器を使用した消火方法を教えていただいたので、万が一の時には、地域一丸となって消火活動を行えるようになったと思う。

この報告書は、令和6年3月8日までに市民協働推進室に提出してください。

# 安全・安心の地域づくり推進事業

(交通安全・防犯・防災活動事業)

記入例

## 軽トラック等借上謝礼 領収証

実施日： 令和5年〇月〇日

地区名： 〇〇区

| 氏 名   | 受 領 額  | 受 領 日 | 領 収 印 |
|-------|--------|-------|-------|
| 〇〇 〇〇 | 1,000円 | 〇月〇日  | ○     |
| 〇〇 〇〇 | 1,000円 | 〇月〇日  | ○     |
| 〇〇 〇〇 | 1,000円 | 〇月〇日  | ○     |
| 〇〇 〇〇 | 1,000円 | 〇月〇日  | ○     |
| 〇〇 〇〇 | 1,000円 | 〇月〇日  | ○     |
|       | 円      |       |       |
|       | 円      |       |       |
|       | 円      |       |       |
|       | 円      |       |       |
|       | 円      |       |       |
| 合 計   | 円      |       |       |

地域福祉づくり推進事業実績報告書

記入例

領収書(原本)、活動写真を忘れずに添付してください。

真岡市長様

【注意】

交付金額の充当は、  
「実際の参加人数」×単価で算出  
した額までしか原則認められません。

〇〇区

真岡太郎

〇〇〇-×××-△△△

| 事業名             | 市の交付金額(A)    | 総事業費(B)      | 支出内訳  | 実績  | 残額(A-B)     |
|-----------------|--------------|--------------|---|---|-------------|
| ミニデイホーム運営事業     | 円<br>355,200 | 円<br>345,020 | 打合せ会議費<br>18,820円<br>ボランティア謝礼<br>48,000円<br>材料購入費<br>262,000円<br>消耗品代等<br>16,200円 | 【打合せ会議】<br>参加人数(延べ人数) 95名<br>【ミニデイホーム】<br>参加人数(延べ人数) 377名<br>・役員 66名<br>・ボランティア 48名<br>・75歳以上 263名<br>※ミニデイホーム運営事業実績内訳添付(参考様式3)   | 円<br>10,180 |
| ※レシートの招待事業の添付必須 | 円<br>76,750  | 円<br>76,750  | 車借上謝礼<br>18,000円<br>引率者入場料<br>9,900円<br>個室・カラオケ使用<br>6,450円<br>飲食代等<br>42,400円    | 日時 〇月〇日<br>参加人数 53名<br>・75歳以上 35名<br>・引率者 18名<br>自家用車借上台数 18台<br>※自家用車借上謝礼の領収証添付(参考様式4)<br>内容 井頭温泉で食事とお風呂と会話を楽しんだ。  | 円<br>0      |
| 敬老会開催事業         | 円<br>175,000 | 円<br>200,000 | 円<br>200,000<br>(記念品代)  | 日時 〇月〇日<br>開催場所 〇〇地区公民館<br>参加人数(75歳以上) 70名<br>内容 対象者に記念品を贈呈し、その後ミニデイを実施した   | 円<br>0      |
| ※介護数予防制限体操事業    | 円<br>110,000 | 円<br>96,632  | 講師謝礼<br>①10,000円<br>②10,000円<br>推進費<br>①35,720円<br>②39,232円<br>消耗品代等<br>1,680円    | 日時 〇/〇、〇/〇、〇/〇、〇/〇、<br>〇/〇、〇/〇、〇/〇、〇/〇、〇/〇、〇/〇<br>開催場所 〇〇地区公民館<br>参加人数(延べ人数) 180名<br>・40歳以上 170名<br>・講師人数 10名<br>内容 ① 体と脳の体操を実施<br>日時 〇/〇、〇/〇、〇/〇、〇/〇、<br>〇/〇、〇/〇、〇/〇、〇/〇、〇/〇、〇/〇<br>開催場所 〇〇地区公民館<br>参加人数(延べ人数) 220名<br>・40歳以上 述べ210名<br>・講師人数 述べ10名<br>内容 ② ラジオ体操を実施<br>※講師謝礼領収証の添付(参考様式4) | 円<br>13,368 |

A-Bがマイナスになる場合は「0」と表記してください

領収書(原本)、活動写真を忘れずに添付してください。

|  |   |             |   |  |            |
|--|---|-------------|---|--|------------|
| 高齢者等<br>※回数制限5回<br>ネットワーク事業  | 円<br>17,200   | 円<br>15,252 | 推進費<br>円<br>7,052<br>消耗品費<br>円<br>8,200 | 日時<br>〇/〇、〇/〇、〇/〇(全3回)<br>開催場所 〇〇地区公民館<br>参加人数(延べ人数) 36名<br>内容<br>①見守り活動の必要性及び見守り方法についての会議を開催<br>②見守り活動についてのチラシを作成し、地区内で回覧<br>③見守り支援者名簿を作成 | 円<br>1,948 |
| 「地域共助活動推進事業」<br>※回数制限3回<br>取組支援事業  | 円<br>12,400   | 円<br>6,500  | 推進費<br>円<br>2,200<br>消耗品代<br>円<br>4,300 | 日時<br>〇月〇日<br>開催場所 〇〇地区公民館<br>参加人数(延べ人数) 11名<br>内容<br>高齢者見守りネットワーク事業で「見守り支援者名簿」を作成したので、その方たちへの訪問活動に、地域共助活動支援事業が利用できないかを検討した                | 円<br>5,900 |
| ミニデイホーム運営事業<br>“いちご”の湯招待事業<br>敬老会開催事業<br>介護予防体操事業<br>高齢者等見守りネットワーク事業<br>「地域共助活動推進事業」取組支援事業 |   |             |   | 返還額 合計   | 31,396     |
| 事業完了後の感想   | (記入例)<br>高齢者が閉じこもりにならないように、家族以外の方と交流がもてるように、できるだけ多くのイベントを開催するようにした。敬老会は、毎年楽しみにしてくれている方が多く、子どもたちとの交流や芸の披露などもあって、たくさんの方の笑顔を見ることが出来た。長年、地域のために活動頂いた高齢者の方々を、地域みんなでお祝いすることができてよかった。この事業から活力を養い、長生きしてもらいたいと思う。<br>一方、地域の高齢化は年々進んでおり、公民館等でのイベントに足を運べない方も増加してきた。そのような方を対象に見守りや訪問活動を実施していくため、「見守り支援対象者名簿の作成」と、「地域共助活動推進事業の説明会」を実施した。今年度は、名簿の作成と、見守りや共助の必要性を再確認することしかできなかったが、来年度以降は、見守り支援対象者への訪問やごみ出し支援活動も見据えて、ポイント制の「地域共助活動推進事業」の実施について本格的に考えていきたいと思う。 |             |   |  |            |

この報告書は、令和6年3月8日までに市民協働推進室に提出してください。



# 地域福祉づくり推進事業

ミニデイホーム運営事業 実績内訳

**記入例**

活動写真は、ミニデイホームを実施した回数分添付してください。

地区名： ○○区

**【打合せ会議】**

| 実施日     | 開催場所    | 内 容              | 参加人数 |        |       |
|---------|---------|------------------|------|--------|-------|
|         |         |                  | 役員   | ボランティア | 75歳以上 |
| ○/○     | ○○地区公民館 | ①第1回ミニデイの内容検討、準備 | 12名  |        |       |
| ○/○     | ○○地区公民館 | ②第2回ミニデイの内容検討、準備 | 11名  | 2名     |       |
| ○/○     | ○○地区公民館 | ③第3回ミニデイの内容検討、準備 | 10名  |        |       |
| ○/○     | ○○地区公民館 | ④第4回ミニデイの内容検討、準備 | 12名  | 2名     |       |
| ○/○     | ○○地区公民館 | ⑤第5回ミニデイの内容検討、準備 | 11名  |        |       |
| ○/○     | ○○地区公民館 | ⑥第6回ミニデイの内容検討、準備 | 10名  |        |       |
| ○/○     | ○○地区公民館 | ⑦第7回ミニデイの内容検討、準備 | 11名  | 2名     |       |
| ○/○     | ○○地区公民館 | ⑧第8回ミニデイの内容検討、準備 | 12名  |        |       |
| 小計      |         |                  | 89名  | 6名     |       |
| 参加人数 総計 |         |                  | 95名  |        |       |

**【ミニデイホーム】**

|         |         |                                      |      |     |      |
|---------|---------|--------------------------------------|------|-----|------|
| ○/○     | ○○地区公民館 | ①お楽しみ会<br>ビンゴ、輪投げ、お弁当など              | 9名   |     | 25名  |
| ○/○     | ○○地区公民館 | ②おそば食事会<br>女性部でおそば提供                 | 3名   | 6名  | 33名  |
| ○/○     | ○○地区公民館 | ③ミニ運動会<br>ポッチャ、グランドゴルフなど             | 10名  |     | 28名  |
| ○/○     | ○○地区公民館 | ④玉すだれやバントなど、芸能を楽しんだ<br>※敬老会と同日開催     | 11名  | 19名 | 70名  |
| ○/○     | ○○地区公民館 | ⑤介護予防のため折り紙、ぬりえ、<br>クロスワードなど         | 8名   |     | 27名  |
| ○/○     | 井頭温泉    | ⑥手遊びと簡単な体操、ビンゴゲームなど<br>※いちごの湯事業と同時開催 | 11名  | 18名 | 35名  |
| ○/○     | ○○地区公民館 | ⑦新年会<br>女性部でやしそば提供                   | 4名   | 5名  | 26名  |
| ○/○     | ○○地区公民館 | ⑧年末会<br>今年の活動の感想や来年の抱負など             | 10名  |     | 19名  |
| 小計      |         |                                      | 66名  | 48名 | 263名 |
| 参加人数 総計 |         |                                      | 377名 |     |      |

地域福祉づくり推進事業実績報告書  
(ミニデイホーム新規開設・改修事業)

記入例

請求書、領収書(原本)、現地写真を忘れずに添付してください。

区 名 ○○区  
 代表者氏名(区長) 真岡太郎  
 連絡先電話番号 ○○○-×××-△△△  
 記

| 事業名                                 | 市の交付金額(A)<br>円   | 総事業費(B)<br>円 | 支出内訳<br>円        | 実 績<br>内 容   | 残額 (A-B)<br>円 |
|-------------------------------------|--|--------------|------------------|--|---------------|
| ミニデイホーム                             | 1,000,000  | 990,000      | 路面舗装<br>400,000  | 今年度からミニデイホームを実施するため、公民館前の路面を舗装し、高齢者が歩行しやすいように改修した。また、車いすでも出入りができるようにスロープの取り付けと公民館内の段差改修工事を実施した。<br><br>※詳細は、添付の実施報告書(工事実施前後の写真を含む)、請求書、領収書を参照。 | 10,000        |
|                                     |  |              | スロープ<br>170,000  |  |               |
|                                     |  |              | 床面工事<br>300,000  |  |               |
|                                     |  |              | 諸経費<br>30,000    |  |               |
|                                     |  |              | 消費税<br>90,000    |  |               |
|                                     |  |              |                  | A-Bがマイナスになる場合は「0」と表記してください   |               |
|                                     | 200,000  | 220,000      | 手すり取付<br>170,000 | ミニデイホームを継続実施するため、または利用者の安全性向上のため、公民館の入口・廊下・階段・トイレに手すりを取り付ける。<br><br>※詳細は、添付の実施報告書(工事実施前後の写真を含む)、請求書、領収書を参照。                                    | 0             |
|                                     |  |              | 諸経費<br>30,000    |  |               |
|                                     |  |              | 消費税<br>20,000    |  |               |
| ミニデイホーム新規開設事業<br>または<br>ミニデイホーム改修事業 |  |              |                  |  | (改修の場合)<br>0  |
| 事業終了後の感想                            | (記入例)<br>地域の高齢者に、安全に公民館に来ていただけるように、バリアフリー化改修工事を実施したが、妊婦さんや子供たちにとっても利用しやすくなったようでよかった。予算が超えてしまった分は、自治会費から負担した。 |              |                  |  |               |

この報告書は、令和6年3月8日までに市民協働推進室に提出してください。

# 地 域 福 祉 づ く り 推 進 事 業

ボランティア謝礼  
自家用車借上謝礼  
講師謝礼

領収証

記入例

事業名： ミニデイホーム運営事業

地区名： 〇〇区

| 氏 名   | 実施日                             | 受領額        |                | 受領日 | 領収印 |
|-------|---------------------------------|------------|----------------|-----|-----|
| 〇〇 〇〇 | 〇/〇、〇/〇、〇/〇、〇/〇、<br>〇/〇、〇/〇、〇/〇 | 1,000円× 7日 | 7,040円<br>0000 | 〇/〇 | ㊟   |
| △△ △△ | 〇/〇、〇/〇、〇/〇、〇/〇、<br>〇/〇、〇/〇、〇/〇 | 1,000円× 7日 | 7,000円         | 〇/〇 | ㊟   |
| ×× ×× | 〇/〇、〇/〇、〇/〇、〇/〇、<br>〇/〇、〇/〇、〇/〇 | 1,000円× 7日 | 7,000円         | 〇/〇 | ㊟   |
| ・     | ・                               | 1,000円× 日  | 円              | ・   | ・   |
| ・     | ・                               | 1,000円× 日  | 円              | ・   | ・   |
| ・     | ・                               | 1,000円× 日  | 円              | ・   | ・   |
| ・     | ・                               | 1,000円× 日  | 円              | ・   | ・   |
|       |                                 | 1,000円× 日  | 円              |     |     |
|       |                                 | 1,000円× 日  | 円              |     |     |
|       |                                 | 1,000円× 日  | 円              |     |     |
|       |                                 | 1,000円× 日  | 円              |     |     |
|       |                                 | 1,000円× 日  | 円              |     |     |
|       |                                 | 1,000円× 日  | 円              |     |     |
|       |                                 | 1,000円× 日  | 円              |     |     |
|       |                                 | 1,000円× 日  | 円              |     |     |
|       |                                 | 1,000円× 日  | 円              |     |     |
|       |                                 | 1,000円× 日  | 円              |     |     |
|       |                                 | 1,000円× 日  | 円              |     |     |
|       |                                 | 1,000円× 日  | 円              |     |     |
| 合 計   |                                 | 1,000円× 日  | 円              |     |     |

地域健康づくり推進事業実績報告書

記入例

領収書(原本)、活動写真を忘れずに添付してください。

真岡市長様

区名 ○○区  
 代表者氏名(区長) 真岡太郎  
 連絡先電話番号 ○○○-×××-△△△

記

| 事業名                | 市の交付金額(A)<br>円  | 総事業費(B)<br>円 | 支出内訳   | 実績  | 残額(A-B)<br>円 |
|--------------------|---|--------------|--|---|--------------|
| 健康講話事業             | 27,000  | 25,000       | 講師謝礼<br>20,000<br>推進費<br>4,000<br>消耗品代<br>1,000      | 日時 9月10日(水)<br>場所 ○○公民館<br>参加人数 20名<br>講師名 ○○○○<br>事業内容 生活習慣病を<br>防ぐための心得について   | 2,000        |
| 食生活の改善事業           | 18,000  | 18,000       | 講師謝礼<br>7,000<br>材料代又は推進費<br>10,000<br>消耗品代<br>1,000 | 日時 10月10日(水)<br>場所 ○○公民館<br>参加人数 20名<br>講師名 ○○○○<br>事業内容 バランスの良い<br>減塩食講話と調理を実施 | 0            |
| 運動推進事業             | 22,000  | 22,000       | 講師謝礼<br>15,000<br>推進費<br>4,000<br>消耗品代<br>3,000      | 日時 11月10日(水)<br>場所 ○○公民館<br>参加人数 20名<br>講師名 ○○○○<br>事業内容 バランスの良い<br>減塩食講話と調理を実施 | 0            |
| 地域健康づくり推進事業 返還額 合計 |   |              |  |   | 2,000        |
| 事業完了後の感想           | (記入例)<br>健康講話事業では高血圧や糖尿病など放置する事で大きな病気になる事がある事を知りました。まずは自分の体の状態を知るために、年に1度の健診を受診して生活習慣病予防に努めたいです。食生活の改善事業では漬物や練り製品の塩分量に皆さん驚いていました。みんなで少しずつ減塩するように頑張りましょうと話しました。また、運動推進事業ではコロナ禍等で外に出られない時も、室内でできる運動を実施する事で、フレイル予防(虚弱)ができることを学びました。みんなで楽しく体を動かし、楽しい時間が共有できてよかったです。 |              |  |   |              |

この報告書は、令和6年3月8日までに市民協働推進室に提出してください。

# 地域健康づくり推進事業

記入例

## 講師謝礼 領収証

地区名： 〇〇区

| 事業名      | 氏 名   | 受 領 額    | 受 領 日 | 領 収 印 |
|----------|-------|----------|-------|-------|
| 健康講話事業   | 〇〇 〇〇 | 20,000 円 | 〇月〇日  | ○     |
| 食生活の改善事業 | 〇〇 〇〇 | 7,000 円  | 〇月〇日  | ○     |
| 運動推進事業   | 〇〇 〇〇 | 15,000 円 | 〇月〇日  | ○     |
|          |       | 円        |       |       |
|          |       | 円        |       |       |
|          |       | 円        |       |       |
|          |       | 円        |       |       |
|          |       | 円        |       |       |
|          |       | 円        |       |       |
| 合 計      |       | 円        |       |       |

地域子どもすくすく元気事業実績報告書

記入例

領収書(原本)、活動写真を忘れずに添付してください。

真岡市長様

区名 ○○区

代表者氏名(区長) 真岡太郎

連絡先電話番号 ○○○-×××-△△△

記

| 事業名                  | 市の交付金額(A)<br>円  | 総事業費(B)<br>円 | 支出内訳   | 実績  | 残額(A-B)<br>円 |
|----------------------|---|--------------|--|---|--------------|
| 子どもお囃子育成事業           | 27,200  | 25,200       | 推進費<br>14,000<br>(200円×70人)<br>昼食代<br>11,200<br>(700円×16人) | 日時 6月~12月(年10回)<br>8月30、31日 △△祭り<br>場所 (練習)○○公民館<br>(△△祭り)△△広場<br>参加人数 (練習)延べ70人<br>(△△祭り)延べ16人<br>事業内容 お囃子太鼓の練習<br>および△△祭りへの参加 | 2,000        |
| 子育て支援事業              | 30,000  | 30,000       | 講師謝礼 5,000<br>推進費 10,000<br>消耗品代等 10,000<br>絵本代 5,000      | 日時 ○月○日<br>場所 ○○公民館<br>参加人数 50人<br>事業内容<br>子育て集会<br>・クリスマス飾り制作<br>・読み聞かせ  | 0            |
| 子どもふれあい事業            | 49,000  | 47,000       | 講師謝礼 10,000<br>推進費 26,000<br>自家用車借上謝礼 2,000<br>消耗品代 9,000  | 日時<br>場所<br>参加人数<br>事業内容<br>詳細は別紙参考様式のとおり   | 2,000        |
| 地域子どもすくすく元気事業 返還額 合計 |   |              |  |   | 4,000        |
| 事業完了後の感想             | (記入例)<br>お囃子事業では、子どもたちは△△祭りに向けて練習に励み、△△祭りの本番では大成功を収めた。来年も今年以上にお囃子を盛り上げていきたい。<br>子育て支援事業においては、短時間であったが、子ども達やボランティアなど地域の方の交流により笑顔を見ることができ、地域の絆を深めることができたと思う。またふれあい事業を通して多世代間で地域の人々との交流を図ることができた。来年も今回の事業を活かし、さらに交流の場を提供できる事業を実施したい。 |              |  |   |              |

この報告書は、令和6年3月8日までに市民協働推進室に提出してください。

# 地域子どもすくすく元気事業

## 子どもふれあい事業実績内訳

記入例

地区名：           〇〇区          

【子どもふれあい事業①】

| 実施日   | 事業内容                         | 開催場所     | 参加人数   |
|-------|------------------------------|----------|--------|
| 〇月〇日  | 三世代交流事業として、グラウンドゴルフ・輪投げ大会を実施 | 〇〇運動場公園  | 70     |
| 事業費内訳 |                              |          |        |
| 講師謝礼  | 推進費                          | 自家用車借上謝礼 | 事業費計   |
|       | 14,000                       |          | 15,000 |
|       |                              |          | 1,000  |

【子どもふれあい事業②】

| 実施日   | 事業内容                       | 開催場所     | 参加人数  |
|-------|----------------------------|----------|-------|
| 〇月〇日  | 親子クリーン作戦として、〇〇公園周辺のごみ拾いを実施 | 〇〇公園周辺   | 20    |
| 事業費内訳 |                            |          |       |
| 講師謝礼  | 推進費                        | 自家用車借上謝礼 | 事業費計  |
|       | 4,000                      | 2,000    | 8,000 |
|       |                            | 2,000    |       |

【子どもふれあい事業③】

| 実施日    | 事業内容        | 開催場所     | 参加人数   |
|--------|-------------|----------|--------|
| 〇月〇日   | ふれあい陶芸教室を実施 | 〇〇公民館    | 40     |
| 事業費内訳  |             |          |        |
| 講師謝礼   | 推進費         | 自家用車借上謝礼 | 事業費計   |
| 10,000 | 8,000       |          | 24,000 |
|        |             | 6,000    |        |

【子どもふれあい事業④】

| 実施日   | 事業内容 | 開催場所     | 参加人数 |
|-------|------|----------|------|
|       |      |          |      |
| 事業費内訳 |      |          |      |
| 講師謝礼  | 推進費  | 自家用車借上謝礼 | 事業費計 |
|       |      |          |      |
|       |      |          |      |

# 地域子どもすくすく元気事業

記入例

講師謝礼

領収証

自家用車借上謝礼

地区名：〇〇区

| 事業名   | 氏名    | 受領額   | 受領日  | 領収印 |
|---|-------|-------|------|-----|
| 子どもふれあい事業   | 真岡 花子 | 5,000 | 〇月〇日 | ○   |
| 子どもふれあい事業   | 荒町 一郎 | 5,000 | 〇月〇日 | ○   |
| <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; color: red;">                     子どもふれあい事業における講師謝礼・個人自家用車の借上謝礼の領収書様式です。<br/>                     なお、様式等に定めはありませんので、区の任意の領収書がある場合にはそちらをご提出ください。                 </div> |       |       |      |     |
|   |       | 円     |      |     |
|   |       | 円     |      |     |
|   |       | 円     |      |     |
|   |       | 円     |      |     |
|   |       | 円     |      |     |
| 合 計   |       | 〇〇〇〇円 | /    | /   |



地域道路愛護支援事業実績報告書

記入例

領収書(原本)、活動写真を忘れずに添付してください。

日

真岡市長様

区名 ○○区  
 代表者氏名(区長) 真岡 太郎  
 連絡先電話番号 090-XXXX-0000

記

| 事業名        | 市の交付金額(A)<br>円                              | 総事業費(B)<br>円 | 支出内訳  | 実績  | 残額(A-B)<br>円 |
|------------|---|--------------|---|---|--------------|
| 地域道路愛護支援事業 | 42,500                                      | 41,250       | 消耗品代<br>2,250   | 購入品名<br>例)ゴミ拾い用トンブ、ゴミ袋、<br>軍手   | 1,250        |
|            |   |              | 1回目<br>機械使用代<br>500円×10台=<br>5,000<br>推進費<br>16,000<br>小計<br>21,000 | 日時 6月4日(日)<br>開催場所 ○○公園付近道路<br>参加人数 80名<br>内容<br>○○公園付近道路のごみ拾い<br>通学路に係る樹木の枝払い<br>路肩、植樹帯の除草 |              |
|            |   |              | 2回目<br>機械使用代<br>500円×10台=<br>5,000<br>推進費<br>13,000<br>小計<br>18,000 | 日時 9月2日(土)<br>開催場所 ○○公園付近道路<br>参加人数 70名<br>内容<br>○○公園付近道路のごみ拾い<br>通学路に係る樹木の枝払い<br>路肩、植樹帯の除草 |              |
|            |   |              | 地域道路愛護支援事業 返還額  |   |              |
| 事業完了後の感想   | (記入例)<br>地域で連帯して実施でき、作業によって見通しの悪い道路の改善も図れた。 |              |   |   |              |

この報告書は、令和6年3月8日までに市民協働推進室に提出してください。

# 地域道路愛護支援事業 機械使用代領収証

記入例

【使用した機械の種類に○をつけてください】

- A：草刈機                      B：高圧洗浄機  
C：チェーンソー            D：電動バリカン

実施日：令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

※事業1回あたり1人1台まで  
(1人が2台以上提供した場合でも500円)

地区名：○○区

| No. | 氏名   | 機械の種類      | 領収印        | No. | 氏名                                       | 機械の種類      | 領収印  |   |
|-----|------|------------|------------|-----|--|------------|------|---|
| 1   | ○○○○ | A B<br>C D | 500円       | 16  |  | A B<br>C D | 500円 |   |
| 2   | ○○○○ | A B<br>C D | 500円       | 17  |  | A B<br>C D | 500円 |   |
| 3   | ○○○○ | A B<br>C D | 500円       | 18  |  | A B<br>C D | 500円 |   |
| 4   | ○○○○ | A B<br>C D | 500円       | 19  | 機械の種類に○を必ずつけてください。<br>領収欄に押印又は署名をお願いします。 |            | 500円 |   |
| 5   | ○○○○ | A B<br>C D | 500円       | 20  |  |            | 500円 |   |
| 6   | ○○○○ | A B<br>C D | 500円       | 21  |  | A B<br>C D | 500円 |   |
| 7   | ○○○○ | A B<br>C D | 500円       | 23  |  | A B<br>C D | 500円 |   |
| 8   | ○○○○ | A B<br>C D | 500円       | 23  |  | A B<br>C D | 500円 |   |
| 9   | ○○○○ | A B<br>C D | 500円       | 24  |  | A B<br>C D | 500円 |   |
| 10  | ○○○○ | A B<br>C D | 500円       | 25  |  | A B<br>C D | 500円 |   |
| 11  |      | A B<br>C D | 500円       | 26  |  | A B<br>C D | 500円 |   |
| 12  |      | A B<br>C D | 500円       | 27  |  | A B<br>C D | 500円 |   |
| 13  |      | A B<br>C D | 500円       | 28  |  | A B<br>C D | 500円 |   |
| 14  |      | A B<br>C D | 500円       | 29  |  | A B<br>C D | 500円 |   |
| 15  |      | A B<br>C D | 500円       | 30  |  | A B<br>C D | 500円 |   |
| 合計： |      |            | 人 × 500円 = |     |  |            |      | 円 |

ごみ減量・資源化推進事業実績報告書

記入例

領収書(原本)、活動写真を忘れずに添付してください。

真岡市長様

区名 ○○区  
 代表者氏名(区長) 真岡太郎  
 連絡先電話番号 ○○○-×××-△△△

記

| 事業名                 | 市の交付金額(A)<br>円 | 総事業費(B)<br>円 | 支出内訳   | 実績  | 残額(A-B)<br>円 |
|---------------------|----------------|--------------|--|---|--------------|
| 開催事業<br>座談会         | 6,000          | 5,000        | 推進費<br>5,000   | 日時 ○月○日<br>場所 ○○公民館<br>参加人数 25人<br>内容<br>ごみ減量に関する座談会  | 1,000        |
| 地域内活動事業             | 32,000         | 27,800       | 推進費<br>6,800<br>軽トラック等借上謝礼<br>6,000<br>景品代<br>0<br>消耗品代等<br>0<br>チラシ作成代、看板作成代等<br>15,000 | 日時 ①7月○日<br>②10月○日<br>場所 ①エコステーション<br>②○○公民館<br>参加人数 ①24人<br>②10人<br>内容<br>①エコステーション見学<br>②ごみ減量・資源化看板<br>設置事業                                     | 4,200        |
| 活動地域<br>支援資源<br>回収  | 85,600         | 84,600       | 推進費<br>21,600<br>軽トラック等借上謝礼<br>54,000<br>消耗品代<br>9,000<br>回収支援金<br>0                     | 日時 令和5年6月から令和6年2月<br>の資源①②収集日<br>2回/月 計18回<br>場所<br>○○公民館資源ステーション<br>参加人数<br>6人×18回=108人<br>内容<br>資源を資源ステーションまで運ぶことが困難な方の代わりに、資源ステーションへの資源運搬支援を実施 | 1,000        |
| ごみ減量・資源化推進事業 返還額 合計 |                |              |  |   | 6,200        |

事業完了後の感想  
 (記入例)  
 座談会で実際に、食品ロスの削減方法や、資源になるものの分別方法について再確認することができた。  
 施設見学では、自分たちの出したごみがどのように処理されているのか知ることができ有意義な機会となった。今の施設を長期間使えるように、引き続きごみの分別、減量化に協力していきたい。  
 公民館資源ステーションに看板を設置したことで、出し間違いが少なくなった。資源回収活動を実施し、公民館まで資源を出すことが困難な方からも資源を集めることで、資源報奨金が昨年度より○○円増となった。

この報告書は、令和6年3月8日までに市民協働推進室に提出してください。

記入例

## ごみ減量・資源化推進事業

軽トラック等借上謝礼  
自家用車借上謝礼 領収書

地区名： 〇〇区

| 氏名  | 実施日  | 受領額        |         | 受領日 | 領収印 |
|-----|--|------------|---------|-----|-----|
| A   | 7月〇日<br>エコステーション見学                             | 1,000円×1日  | 1,000円  | 7/〇 | 印   |
| B   | 7月〇日<br>エコステーション見学                             | 1,000円×1日  | 1,000円  | 7/〇 | 印   |
| C   | 7月〇日<br>エコステーション見学                             | 1,000円×1日  | 1,000円  | 7/〇 | 印   |
| D   | 7月〇日<br>エコステーション見学                             | 1,000円×1日  | 1,000円  | 7/〇 | 印   |
| E   | 7月〇日<br>エコステーション見学                             | 1,000円×1日  | 1,000円  | 7/〇 | 印   |
| F   | 7月〇日<br>エコステーション見学                             | 1,000円×1日  | 1,000円  | 7/〇 | 印   |
| A   | 6/〇 7/〇 8/〇 9/〇 10/<br>〇 11/〇 12/〇 1/〇 2/<br>〇 | 1,000円×9日  | 9,000円  | 2/〇 | 印   |
| B   | 6/〇 7/〇 8/〇 9/〇 10/<br>〇 11/〇 12/〇 1/〇 2/<br>〇 | 1,000円×9日  | 9,000円  | 2/〇 | 印   |
| C   | 6/〇 7/〇 8/〇 9/〇 10/<br>〇 11/〇 12/〇 1/〇 2/<br>〇 | 1,000円×9日  | 9,000円  | 2/〇 | 印   |
| D   | 6/〇 7/〇 8/〇 9/〇 10/<br>〇 11/〇 12/〇 1/〇 2/<br>〇 | 1,000円×9日  | 9,000円  | 2/〇 | 印   |
| E   | 6/〇 7/〇 8/〇 9/〇 10/<br>〇 11/〇 12/〇 1/〇 2/<br>〇 | 1,000円×9日  | 9,000円  | 2/〇 | 印   |
| F   | 6/〇 7/〇 8/〇 9/〇 10/<br>〇 11/〇 12/〇 1/〇 2/<br>〇 | 1,000円×9日  | 9,000円  | 2/〇 | 印   |
|     |  | 1,000円× 日  | 円       |     |     |
|     |  | 1,000円× 日  | 円       |     |     |
| 合 計 |  | 1,000円×60日 | 60,000円 |     |     |

※月8台までが交付限度です。

記入例

## ごみ減量・資源化推進事業 (地域資源回収活動支援事業)

### 実績内訳書

地区名： 〇〇区

芳賀地区エコステーションへ  
搬入した場合のみ記入してください。

| 回収・<br>運搬日 | 作業者人数 | 車両数 | エコステーション<br>搬入日 | エコステーション<br>搬入物<br>(対象に○)  | エコステーション<br>搬入量 |
|------------|-------|-----|-----------------|----------------------------|-----------------|
|            |       |     |                 | 缶・ペットボトル<br>紙類・古着類<br>生きビン |                 |
|            |       |     |                 | 缶・ペットボトル<br>紙類・古着類<br>生きビン |                 |
|            |       |     |                 | 缶・ペットボトル<br>紙類・古着類<br>生きビン |                 |
|            |       |     |                 | 缶・ペットボトル<br>紙類・古着類<br>生きビン |                 |
|            |       |     |                 | 缶・ペットボトル<br>紙類・古着類<br>生きビン |                 |
|            |       |     |                 | 缶・ペットボトル<br>紙類・古着類<br>生きビン |                 |
|            |       |     |                 | 缶・ペットボトル<br>紙類・古着類<br>生きビン |                 |
|            |       |     |                 | 缶・ペットボトル<br>紙類・古着類<br>生きビン |                 |
|            |       |     |                 | 缶・ペットボトル<br>紙類・古着類<br>生きビン |                 |
|            |       |     |                 | 缶・ペットボトル<br>紙類・古着類<br>生きビン |                 |
|            |       |     |                 | 缶・ペットボトル<br>紙類・古着類<br>生きビン |                 |
|            |       |     |                 | 缶・ペットボトル<br>紙類・古着類<br>生きビン |                 |
|            |       |     |                 | 缶・ペットボトル<br>紙類・古着類<br>生きビン |                 |
|            |       |     |                 | 缶・ペットボトル<br>紙類・古着類<br>生きビン |                 |
|            |       |     |                 | 缶・ペットボトル<br>紙類・古着類<br>生きビン |                 |

※芳賀地区エコステーションへ搬入した場合は、**計量伝票**を添付してください。  
※茶菓子代は月16人分まで、軽トラック等借上げ謝礼は月8台分までが交付限度です。

自治会活性化推進事業実績報告書

記入例

領収書(原本)、活動写真を忘れずに添付してください。

真岡市長様

区名 ○○区  
 代表者氏名(区長) 真岡太郎  
 連絡先電話番号 ○○○-×××-△△△

記

| 事業名               | 市の交付金額(A)<br>円  | 総事業費(B)<br>円 | 支出内訳                                   | 実績   | 残額(A-B)<br>円 |
|-------------------|---|--------------|--|--|--------------|
| 自治会加入促進事業         | 27,000  | 20,000       | 推進費 10,000<br>消耗品代等<br>必要と認める経費 10,000 | 日時 ○月○日<br>開催場所 ○○公民館<br>参加人数 50人<br>事業実績(活動内容等)<br>・加入促進チラシを作成し、未加入者宅への戸別訪問を実施した。                               | 7,000        |
| 自治会活動女性参画推進事業     | 6,000   | 6,000        | 推進費 6,000                              | 日時 ○月○日<br>開催場所 ○○公民館<br>参加人数(男女別の参加人数)<br>男性10名、女性20名<br>事業実績(会議の議題、内容等)<br>・自治会内での女性役員の増加に向けて現役員と女性会員で座談会を行った。 | 0            |
| 自治会活性化推進事業 返還額 合計 |   |              |  |  | 7,000        |
| 事業完了後の感想          | (記入例)<br>加入促進事業では○○戸の未加入者宅を訪問し、○戸の加入に結びついた。<br>女性参画推進事業では女性会員の自治会に対する考えや意見等を聞くことができ、有意義な機会となった。<br>いずれの事業もすぐに結果が出るものでもないと思われ、今後も継続的に実施していきたい。 |              |  |  |              |

この報告書は、令和6年3月8日までに市民協働推進室に提出してください。

### 特別認定事業実績報告書

① 特別認定事業 ・ ② 活性化支援事業

※該当する事業に○をつけてください

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

真岡

領収書(原本)、活動写真を忘れずに添付してください。

区 名 ○○区  
 代表者氏名（区長） 真岡 太郎  
 連絡先電話番号 090-XXXX-0000

記

| 事業名                        | 市の交付金額(A)<br>円  | 総事業費(B)<br>円 | 支出内訳    | 実 績                      | 残額 (A-B)<br>円 |
|----------------------------|---|--------------|---------|--------------------------|---------------|
| 特<br>別<br>認<br>定<br>事<br>業 | 50,000  | 45,200       | 花苗      | 日 時                      | 4,800         |
|                            |   |              | 7,500   | 6月から2月まで5回実施             |               |
|                            |   |              | 肥料代     | 開催場所                     |               |
|                            |   |              | 2,200   | ○○公民館周辺                  |               |
|                            |   |              | 軍手他消耗品代 | 参加人数                     |               |
|                            |   |              | 5,500   | 延べ150名                   |               |
|                            |   |              | 参加者茶菓子代 | 内 容                      |               |
|                            |   |              | 30,000  | 地域美化環境向上活動               |               |
|                            |   |              |         | 6月10日 30名参加 除草作業の実施      |               |
|                            |   |              |         | 7月27日 30名参加 除草作業・法面整備の実施 |               |
|                            |   |              |         | 8月20日 30名参加 除草作業・花植      |               |
|                            |   |              |         | 10月15日 30名参加 除草作業        |               |
|                            |   |              |         | 11月15日 30名参加 落ち葉さらい      |               |
| 特別認定事業 返還額                 |   |              |         |                          | 4,800         |
| 事業完了後の感想                   | (記入例)<br>地域内の景観もよくなり、また法面の整備や落ち葉さらい等により防災上もよくなったと思う。また、役員の方以外の参加も多くあり、地域の絆が深めることができた。 |              |         |                          |               |

この報告書は、令和6年3月8日までに市民協働推進室に提出してください。

## 地域づくり推進事務費実績報告書

領収書(原本)、活動写真を忘れずに添付してください。  
 ※事務用品購入のみの場合等は写真不要

真岡

区 名            ○○区  
 代表者氏名（区長）    真岡 太郎  
 連絡先電話番号        090-XXXX-0000

記

| 事業名            | 市の交付金額(A)<br>円  | 総事業費(B)<br>円 | 支出内訳 | 実 績   | 残額 (A-B)<br>円                                  |        |
|----------------|---|--------------|------|---|--|--------|
| 地域づくり推進事務費     | 83,400  | 61,000       | 用紙代  | 6,000   | 日時・場所・参加人数・実績等<br>6月3日地域づくり事業推進会議              | 22,400 |
|                |   |              | 茶菓子代 | 15,000  | ・ミニデイホームについて<br>・ごみ減量座談会について                   |        |
|                |   |              | 飲食代  | 40,000  | 〇〇公民館 役員15名出席<br>8月1日地域づくり事業推進会議               |        |
|                |   |              |      |   | ・敬老会について<br>〇〇公民館 役員17名出席<br>12月20日地域づくり事業推進会議 |        |
|                |   |              |      | ・子どもふれあい事業について<br>〇〇公民館 役員11名出席<br>2月15日地域づくり事業推進会議 |  |        |
|                |   |              |      | ・反省会の実施<br>〇〇〇(飲食店等)役員17名出席                         |  |        |
| 地域づくり推進事務費 返還額 |   |              |      |   | 22,400   |        |
| 事業完了後の感想       | <p style="color: red; font-weight: bold;">(記入例)</p> 事業の推進に向け定期的な会議を開催し、事業終了後には反省会を実施した。<br>今年度事業の反省点を生かし来年度事業の実施を検討していきだ。 |              |      |   |  |        |

この報告書は、令和6年3月8日までに市民協働推進室に提出してください。



令和5年度 絆をつなぐ地域づくり事業交付金一覧

| 大 事 業 名   | No                          | 小 事 業 名   | 交 付 金 の 項 目   | 単 位                                   | 限 度 額                                  | 回 数 制 限  | 算 出 根 拠 等  | 区 対 する 交 付 限 度 額 | 令 和 5 年 度 予 算 額 |
|---|-----------------------------|---|---|---------------------------------------|--|--|--|------------------|-----------------|
| 安 全 ・ 安 心 の 地 域 づ くり 推 進 事 業                                      | 1                           | 交 通 安 全 ・ 防 犯 ・ 防 災 座 談 会 ・ 消 費 生 活 講 座 等 開 催 事 業   | 推 進 費   | 1 人                                   | 200 円                                  | な し  | 参 加 人 数 × 推 進 費 200 円  | 30,000 円         | 2,932,000 円     |
|   | 2                           | 交 通 安 全 等 ・ 防 犯 ・ 防 災 活 動 事 業                       | 推 進 費<br>軽 トラ ッ ク 等 借 上 謝 礼<br>景 品 代<br>消 耗 品 代 等   | 1 人<br>1 台<br>1 回<br>-                | 200 円<br>1,000 円<br>3,000 円<br>-       | な し<br>な し<br>な し<br>な し   | 参 加 人 数 × 推 進 費 200 円<br>意 識 高 揚 も 兼 ね 標 語 や ポ ス タ ー な ど を 募 集 す る 場 合 の 景 品 代   | 50,000 円         |                 |
| 地 域 福 祉 づ くり 推 進 事 業  | 3                           | ミ ニ デ イ ホ ー ム 運 営 事 業                               | 打 合 せ 会 議 費 用 (推 進 費)<br>ボ ラ ン テ ィ ア 対 する 謝 礼<br>食 事 等 原 材 料 の 購 入 費 用 (※ お 弁 当 の 購 入 も 可)<br>消 耗 品 代 ・ 備 品 の 修 繕 ・ 買 替 ・ 会 場 使 用 料 等 | 1 人<br>1 人<br>1 人<br>区                | 200 円<br>1,000 円<br>700 円<br>50,000 円  | な し<br>な し<br>な し<br>年 間   | 参 加 人 数 × 推 進 費 200 円<br>ボ ラ ン テ ィ ア 数 × 謝 礼 1,000 円<br>(75 歳 以 上 の 高 齢 者 参 加 人 数 + 役 員 及 び ボ ラ ン テ ィ ア 等 参 加 人 数) × 700 円<br>備 品 は ミ ニ デ イ ホ ー ム で 使 用 す る 機 器 ・ 用 具 等 と す る 。 会 場 使 用 料 は 半 額 まで 認 め る 。 | 720,000 円        |                 |
|   | 4                           | ミ ニ デ イ ホ ー ム 新 規 開 設 事 業                           | バ リ ア フ リ ー 化 改 修 工 事 ・ 設 備 工 事 ・ 備 品 購 入 費 用   | 区                                     | 1,000,000 円                            | 1 回  | 実 施 計 画 書 ・ 設 計 書 ・ 配 置 図 ・ 見 積 書 を 提 出 。 提 出 資 料 に よ り 審 査 決 定 。 (1 区 限 り)  | 1,000,000 円      |                 |
|   | 5                           | ミ ニ デ イ ホ ー ム 改 修 事 業                               | バ リ ア フ リ ー 化 改 修 工 事   | 区                                     | 200,000 円                              | 1 回  | 実 施 計 画 書 ・ 設 計 書 ・ 配 置 図 ・ 見 積 書 を 提 出 。 提 出 資 料 に よ り 審 査 決 定 。 (5 区 限 り)  | 200,000 円        |                 |
|   | 6                           | “ い ち ご ” の 湯 (井 頭 温 泉) 招 待 事 業                     | 個 人 自 家 用 車 の 借 上 謝 礼   | 1 台                                   | 1,000 円                                | 1 回  | ※ (75 歳 以 上 の 高 齢 者 参 加 人 数 × 1/2 の 車 台 数) × 1,000 円<br>1 台 あ た り 3 名 (高 齢 者 2 名 + 引 率 者 1 名) の 乗 車 を 想 定  | 個 別 計 算          | 52,430,000 円    |
|   |                             |   | 引 率 者 の 入 場 料 補 助   | 1 人                                   | 550 円                                  | 1 回  | ※ 75 歳 以 上 の 高 齢 者 参 加 人 数 × 1/2 の 引 率 者 数   |                  |                 |
|   |                             |   | 個 室 ・ カ ラ オ ケ 使 用 料   | -                                     | 6,450 円 ~ 19,500 円                     | 1 回  | 参 加 人 数 に よ る<br>※ カ ラ オ ケ の 使 用 が な く て も ・ 身 体 的 距 離 確 保 の た め の 個 室 使 用 料 増 額 が 見 込 ま れ る た め ・ 「個 室 使 用 料 と カ ラ オ ケ 使 用 料」 の 合 計 額 を 申 請 額 (上 限 額) と す る   |                  |                 |
|   |                             |   | 資 料 代 ・ 通 信 代 ・ 飲 食 代 等   | 1 人                                   | 800 円                                  | 1 回  | (75 歳 以 上 の 高 齢 者 参 加 人 数 + 引 率 者) × 800 円   |                  |                 |
|   | 7                           | 敬 老 会 開 催 事 業                                       | 資 料 代 ・ 通 信 代 ・ 記 念 品 代 ・ 飲 食 代 ・ 会 場 使 用 料 等   | 1 人                                   | 2,500 円                                | 1 回  | 75 歳 以 上 の 高 齢 者 数 × 2,500 円 ※ 記 念 品 の 購 入 ・ 配 布 の み も 可<br>会 場 使 用 料 は 半 額 まで 認 め る   | 個 別 計 算          |                 |
|   | 8                           | 介 護 予 防 体 操 事 業                                     | 講 師 謝 礼   | 1 人                                   | 1,000 円                                | 10 回   | 講 師 人 数 × 謝 礼 1,000 円  | 個 別 計 算          |                 |
|   |                             |   | 推 進 費<br>会 場 使 用 料 ・ 印 刷 代 ・ 消 耗 品 代  | 1 人<br>区                              | 200 円<br>10,000 円                      | 10 回<br>年 間  | 40 歳 以 上 の 参 加 人 数 × 推 進 費 200 円<br>資 料 配 布 に 係 る 印 刷 代 ・ 消 耗 品 代<br>会 場 使 用 料 は 半 額 まで 認 め る  |                  |                 |
| 9   | 高 齢 者 等 見 守 り ネット ワ ー ク 事 業 | ネ ッ ト ワ ー ク 会 議 費 用 (推 進 費)<br>消 耗 品 代              | 1 人<br>区  | 200 円<br>15,000 円                     | 5 回<br>年 間                             | 参 加 人 数 × 推 進 費 200 円  | 個 別 計 算  |                  |                 |
| 10  | 地 域 共 助 活 動 推 進 事 業         | 説 明 会 ・ 会 議 費 用 (推 進 費)<br>消 耗 品 代                  | 1 人<br>区  | 200 円<br>10,000 円                     | 3 回<br>年 間                             | 参 加 人 数 × 推 進 費 200 円  | 個 別 計 算  |                  |                 |
| 地 域 健 康 づ くり 推 進 事 業  | 11                          | 健 康 講 話 事 業   | 講 師 謝 礼 (医 師)<br>講 師 謝 礼 (保 健 師 ・ 看 護 師 ・ 歯 科 衛 生 士 等)<br>推 進 費   | 1 人<br>1 人<br>1 人                     | 20,000 円<br>7,000 円<br>200 円           | な し<br>な し<br>な し  | 30,000 円 限 度 (パン フレ ッ ト 等 消 耗 品 費 を 含 む)   | 80,000 円         | 3,455,000 円     |
|   | 12                          | 食 生 活 の 改 善 事 業                                     | 講 師 謝 礼 (栄 養 士 ・ 食 生 活 改 善 推 進 員 等)<br>原 材 料 費 (ま た は 推 進 費)  | 区<br>1 人                              | 7,000 円<br>500(200) 円                  | な し<br>な し   | 50,000 円 限 度 (パン フレ ッ ト 等 消 耗 品 費 を 含 む)   |                  |                 |
|   | 13                          | 運 動 推 進 事 業   | 講 師 謝 礼 (そ の 他 の 運 動 講 師)<br>推 進 費  | 区<br>1 人                              | 15,000 円<br>200 円                      | な し<br>な し   | 30,000 円 限 度 (パン フレ ッ ト 等 消 耗 品 費 を 含 む)   |                  |                 |
| 地 域 子 ども す ぐ 元 気 事 業  | 14                          | 子 ども お 囃 子 育 成 事 業                                  | 推 進 費<br>行 事 等 に 参 加 す る 子 ども の 昼 食 代   | 1 人<br>1 人                            | 200 円<br>700 円                         | な し<br>な し   | 参 加 人 数 × 推 進 費 200 円 申 請 時 ・ 参 加 者 名 簿 提 出 (氏 名 ・ 学 校 名 ・ 学 年)<br>参 加 人 数 × 昼 食 代 700 円   | 30,000 円         |                 |
|   | 15                          | 子 育 て 支 援 事 業                                       | 講 師 謝 礼   | 1 回                                   | 5,000 円                                | な し  | 講 師 人 数 × 講 師 謝 礼 5,000 円  | 30,000 円         |                 |
|   |                             |   | 推 進 費<br>消 耗 品 代 等<br>絵 本 代   | 1 人<br>区<br>区                         | 200 円<br>10,000 円<br>30,000 円          | な し<br>な し<br>な し  | 参 加 人 数 × 推 進 費 200 円  |                  |                 |
|   | 16                          | 子 ども ふ れ あ い 事 業                                    | 講 師 謝 礼<br>推 進 費<br>個 人 自 家 用 車 の 借 上 謝 礼<br>消 耗 品 代  | 1 人<br>1 人<br>1 台<br>1 回              | 5,000 円<br>200 円<br>1,000 円<br>個 別 計 算 | な し<br>な し<br>な し<br>な し   | 1 事 業 の 限 度 額 は 25,000 円 (実 施 回 数 制 限 な し)<br>講 師 人 数 × 講 師 謝 礼 5,000 円 以 内 ・ 参 加 人 数 × 推 進 費 200 円 ・<br>借 上 自 家 用 車 台 数 × 1,000 円 以 内   | 50,000 円         |                 |
| 地 域 道 路 愛 護 支 援 事 業   | 17                          | 地 域 道 路 愛 護 事 業                                     | 消 耗 品 代   | 1 回                                   | 1,000 円                                | 2 回  | 1 回 あ た り 1,000 円 以 内<br>参 加 延 べ 人 数 が 100 人 を 超 え る 場 合 は ・ 超 え た 人 数 × 10 円 加 算  | 個 別 計 算          | 2,450,000 円     |
|   |                             |   | 機 械 使 用 代   | 1 台                                   | 500 円                                  | 2 回  | 機 械 提 供 人 数 × 機 械 使 用 代 500 円 (1 人 が 2 台 以 上 提 供 し た 場 合 も 500 円)  |                  |                 |
|   |                             |   | 推 進 費   | 1 人                                   | 200 円                                  | 2 回  | 参 加 人 数 × 推 進 費 200 円  |                  |                 |
| ご み 減 量 ・ 資 源 化 推 進 事 業   | 18                          | ご み 減 量 ・ 資 源 化 に 関 す る 座 談 会 等 開 催 事 業             | 推 進 費   | 1 人                                   | 200 円                                  | な し  | 参 加 人 数 × 推 進 費 200 円  | 30,000 円         |                 |
|   | 19                          | ご み 減 量 ・ 資 源 化 に 関 す る 地 域 内 活 動 事 業               | 推 進 費<br>個 人 自 家 用 車 の 借 上 謝 礼  | 1 人<br>1 台                            | 200 円<br>1,000 円                       | な し<br>1 回   | 参 加 人 数 × 推 進 費 200 円<br>※ 1 台 あ た り 3 名   | 50,000 円         |                 |
|   |                             |   | 景 品 代<br>消 耗 品 代 等<br>チ ラ シ 作 成 代 ・ 看 板 作 製 代   | 1 回<br>区<br>区                         | 3,000 円<br>個 別 計 算<br>個 別 計 算          | な し<br>な し<br>な し  | 意 識 高 揚 も 兼 ね 標 語 や ポ ス タ ー な ど を 募 集 す る 場 合 の 景 品 代  |                  |                 |
| 20  | 地 域 資 源 回 収 活 動 支 援 事 業     | 軽 トラ ッ ク 等 借 上 謝 礼<br>推 進 費<br>消 耗 品 代<br>回 収 支 援 金 | 1 台<br>1 人<br>区<br>10kg   | 1,000 円<br>200 円<br>10,000 円<br>150 円 | 月 8 台<br>月 16 人<br>な し<br>な し          | 参 加 人 数 × 推 進 費 200 円<br>回 収 支 援 金 対 象 品 目 を 芳 賀 地 区 エ コ ス テ ー シ ョ ン ハ 搬 入 し た 場 合 の み | 100,000 円  |                  |                 |
| 自 治 会 活 性 化 推 進 事 業   | 21                          | 自 治 会 加 入 促 進 事 業                                   | 推 進 費<br>消 耗 品 費 等 必 要 と 認 め る 経 費  | 1 人<br>区                              | 200 円<br>個 別 計 算                       | な し<br>な し   | 参 加 人 数 × 推 進 費 200 円<br>印 刷 代 ・ 消 耗 品 代 な ど チ ラ シ や 資 料 作 成 等 に 要 す る 費 用   | 50,000 円         |                 |
|   | 22                          | 自 治 会 活 動 女 性 参 画 推 進 事 業                           | 推 進 費   | 1 人                                   | 200 円                                  | な し  | 参 加 人 数 × 推 進 費 200 円  | 30,000 円         |                 |
| 特 別 認 定 事 業   | 23                          | 特 に ・ 個 性 豊 かな 地 域 づ くり 事 業 の 推 進 費 用               |   | 区                                     | 100,000 円                              | な し  | 申 請 書 に よ り 審 査 決 定 (謝 礼 ・ 茶 菓 子 代 等 は ・ 原 則 他 事 業 の 基 準 に 準 拠 す る)  | 100,000 円        | 1,000,000 円     |
| 地 域 づ くり 推 進 事 務 費  | 24                          | 地 域 づ くり 推 進 事 務 費                                  | 会 議 費 用 (茶 菓 子 代 ・ 飲 食 代 ・ 消 耗 品 代 ・ 印 刷 代 等) ・ そ の 他 事 業 推 進 に 必 要 な 経 費   | -                                     | 個 別 計 算                                | 右 の 金 額 の 範 囲 内  | (区 長 + 町 会 長 + 組 長 + 公 民 館 長 等) × 500 円<br>+ 本 事 業 以 外 の 交 付 申 請 額 計 × 5% (100 円 未 満 切 捨 て)  | 個 別 計 算          | 4,968,000 円     |
| ※ が つ い て い る 項 目 に つ い て は ・ 感 染 症 影 響 下 に よ る 特 例 措 置 と な り ま す |                             |   |   |                                       |  |  |  | 交 付 金 合 計        | 74,000,000 円    |